

ご使用の前の準備

基本操作

テキストの編集

ファイル／フォルダの管理

ツールを活用する

本機の設定

付録

デジタルメモ

pomera

DM25 USER'S GUIDE

はじめに

このたびは、デジタルメモ「ポメラ」DM25をお買い上げいただき、ありがとうございます。

「ポメラ」をお使いいただく際には、本書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、本書はすぐにお手にできる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

「ポメラ」を本書と共に末永くご愛用いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

- この製品を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがございますのでご了承下さい。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。

注意

- ・本機やパソコンなどに保存したデータは、長期間・永久的な保存はできません。本機の故障、修理、検査、電池消耗などに起因するデータの損失及び損失利益、本製品の使用を原因としたパソコンの故障、修理、検査、それらに起因するデータの損失の障害及び損失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

キングジム、KING JIM、ポメラ、pomeraは株式会社キングジムの商標または登録商標です。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

ATOKは株式会社ジャストシステムの登録商標です。

eneloop（エネループ）は、パナソニックグループ 三洋電機株式会社の登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。




その他記載の会社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意・・・必ずお守りください！







お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出しで見られる場所に保管してください。

- 表示された指示内容を守らずに、誤った使い方によって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

 危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

	 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

危険

電池の取り扱いについて



電池の内容液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。



警告

電池の取り扱いについて



電池の+と-を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



電池の内容液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。



新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



使い切った電池はすぐに本機から取り出してください。使い切った電池を本機に接続したまま長期間放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本機を破損させるおそれがあります。



長期間本機を使用しない場合には、本機から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液させたり、本機を破損させるおそれがあります。



電池はお子様が進み込まないように、手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むと大変危険です。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



エネルギーを使用する場合には、お使いの充電器および電池の取扱説明書に従って正しく使用してください。



本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切り、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。



液晶パネルが破損した場合、中の液晶には絶対に触れないで下さい。万一、口の中に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。目に入ったり、皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗った後、医師の診断を受けてください。



注意

電池の取り扱いについて



電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。



本機ではエネルギーの充電はできません。エネルギーの充電は必ず専用の充電器をご使用ください。



その他



長時間の使用による目などの疲労に注意しましょう。



取扱い上のご注意

- 無理な力がかかると、液晶パネルや内部の基盤などが破損し故障の原因となりますので、カバンの中で重いものの下にならないよう、ご注意ください。外部に破損がなくても保証の対象外となります。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン/シンナー/アルコール/洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 本機で使用している液晶パネルは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 液晶パネルを強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃を与えたり、強くこすったりしないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 使用中に無理なキー操作をおこなうと、動作が停止する、データが失われるなど、通常と異なる動作をする場合があります。

SD カードについて

- 端子部に直接触れたり、金属や固いものを当てたりしないでください。静電気によりデータが破壊・消失するおそれがあります。
- 分解や改造をしたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 高温・多湿な場所、結露する場所、埃が多い場所、静電気、電気ノイズ、強い磁気がある場所での使用や保管は避けてください。
- アップデートやデータの読み出し中に機器の電源を落したり、機器から本製品を引き抜いたりしないでください。
- 廃棄の際は、お住まいの自治体のルールに沿って廃棄してください。
- データの読み書きをしている間、SD カードを抜き差ししないでください。保存されたデータが破損するおそれがあります。

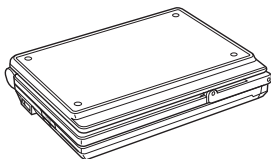
目次

はじめに	1	ファイルを削除する	59
安全上のご注意	2	フォルダを削除する	60
目次	6	ファイル / フォルダ名を変更する	62
1 ご使用前の準備	7	ファイル名を変更する	62
同梱品の確認	7	フォルダ名を変更する	63
各部の名称	8	ファイル / フォルダを検索する	64
本体	8	5 ツールを活用する	66
液晶パネル	10	日付メモを作成する	66
電池をセットする (別売り)	12	QR コードを作成する	69
電池の種類を設定する	13	パソコンと接続 (リンク) する	71
コイン電池の交換について	15	パソコンでポメラ内のファイルを開く	72
キーボードを開く / 閉じる	17	本機とパソコンの間でファイルをコピー / 移動する	73
SD カードをセットする (別売り)	19	本機をパソコンから取り外す	74
2 基本操作	20	6 本機の設定	76
電源を入れる / 切る	20	日時を設定する	76
オートパワーオフについて	21	オートパワーオフを設定する	77
キーボードの基本操作	22	ファイルの保存方法を設定する	78
ファンクションキーについて	24	パスワードを設定する	79
ショートカットキー一覧について	25	パスワードを変更する	80
メニュー画面を表示する	26	画面表示を設定する	82
メニュー画面の基本操作	26	編集するテキストの行数と字数を指定する	83
メニュー画面でできること	27	キーボードの機能を設定する	85
3 テキストの編集	32	caps キーと ctrl キーの機能を入れ替える	85
テキストを入力する	32	キーボードの機能を入れ替える	86
カーソルキーでの範囲選択	32	修飾キーをロックする	88
ファイルを保存する	34	メモリをフォーマットする	90
フォルダを作成する	36	本体メモリをフォーマットする	90
テキストを検索する	38	SD カードをフォーマットする	92
該当テキストを続けて検索する	39	7 付録	94
検索したテキストを置き換える	40	ファームウェアのアップデートについて	94
指定した行へジャンプする	42	ショートカットキー一覧	94
定型文を設定する	43	ポメラショートカットキー全般	94
定型文を挿入する	45	ファイル操作時のショートカットキー	96
付箋文の使い方	46	MS-IME ショートカットキー	97
付箋文を設定する	47	ATOK ショートカットキー	99
シフト JIS コードで文字を入力する	48	ローマ字入力表	101
単語登録を管理する	49	単語登録に使えない文字	103
単語を登録する	49	「読み」登録に使えない文字	103
登録した単語を編集する	51	「読み」登録の先頭に使えない文字	104
登録した単語を SD カードに保存する	52	故障かなと思ったら	105
SD カードに保存した辞書データを本体へ読み込む	53	索引	107
ATOK オプションを設定する	54	仕様	109
補助辞書を設定する	54	アフターサービス	111
PC 版 ATOK ユーザー辞書をインポートする	55		
4 ファイル / フォルダの管理	57		
ファイルをコピー / 移動する	57		
ファイル / フォルダを削除する	59		

1 ご使用前の準備

同梱品の確認

本体

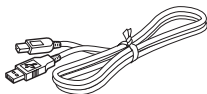


リチウムコイン電池 (CR2032)

※本体に装着されています。絶縁フィルムを抜いてからご使用ください。



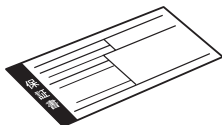
USB インターフェイスクーブル
(ミニ B 端子、50cm)



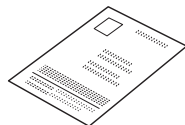
取扱説明書 (本書)



保証書



お客様登録カード

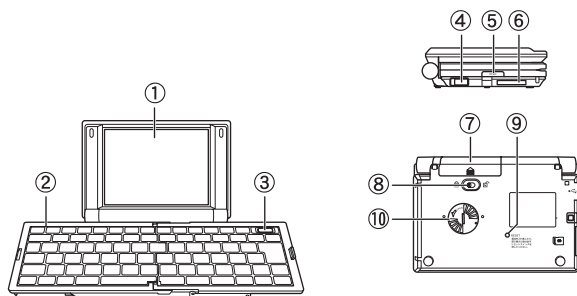


■別売品のご案内

- ・「ポメラ」専用ケース : DMC1
- ・「ポメラ」専用ソフトケース : DMC2
- ・「ポメラ」専用セミハードケース : DMC3
- ・「ポメラ」専用着せ替えパネル : DMS20
- ・「ポメラ」専用保護キット : DMP5
- ・「ポメラ」専用覗き見防止シート : DMB5

各部の名称

本体



① 液晶パネル

テキストファイルの編集画面やメニュー画面を表示します。

② キーボード

キーを押して文字を入力します。(→ 32 ページ)

③ 電源ボタン

電源を入れる／切ることができます。

④ USB ポート

付属の USB ケーブルを接続し、パソコンと接続します。

⑤ キーボードオープンボタン

本機のキーボードを開くときに押します。

⑥ SD カードスロット

SD カードをセットします。

⑦ 電池カバー

カバーを外し、単 4 形電池の取り付け、取り外しを行います。(→ 12 ページ)
ご購入直後は、電池はセットされていませんので、ご使用前に必ず電池をセットしてください。

⑧ 電池カバーロック

電池カバーをロックします。ロックを解除している状態では本機の電源は入りません。電源を入れたまま、電池カバーロックを解除した場合、警告メッセージが表示され、本機の電源は自動的に切れます。

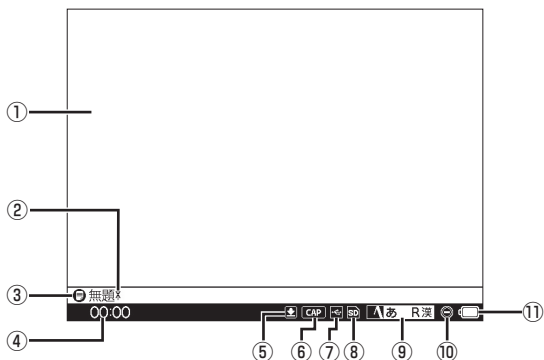
⑨ リセットスイッチ

リセットスイッチを押すと、再起動します。編集中の文章は破棄されます。

⑩ コイン電池カバー

日付データのバックアップに使用するコイン電池が装着されています。カバーを外し、コイン電池の取り付け、取り外しを行います。(→ 15 ページ) ご購入直後は、絶縁フィルムがはさまれています。単 4 形電池をセット後に必ずフィルムを抜き取ってからご使用ください。

液晶パネル



① テキスト編集エリア

テキストファイルの編集を行います。(→ 32 ページ)

② 編集中アイコン

テキストが変更された状態で、未保存の場合に表示されます。(→ 34 ページ)

③ ファイル名

編集中のテキストファイルの名前を表示します。(→ 62 ページ)

④ 時刻表示

本体に設定した時計の時刻を表示します。(→ 76 ページ)

⑤ キーロックアイコン

修飾キーがロック状態の場合に表示されます。(→ 88 ページ)

⑥ capslock アイコン

capslock の設定時に表示されます。(→ 22 ページ)

⑦ USB 接続アイコン

パソコンに USB 接続をしている場合に表示されます。

⑧ SD アイコン

SD カードをセットすると表示されます。

⑨ 入力システムパレット

入力モードなど、文字の入力・変換に必要な情報が表示されています。

⑩ コイン電池アイコン

コイン電池がセットされている場合に点灯します。電池残量が少なくなると 1 秒間隔で点滅します。電池残量がない、あるいはコイン電池がセットされていない場合は 2 秒間隔で点滅します。

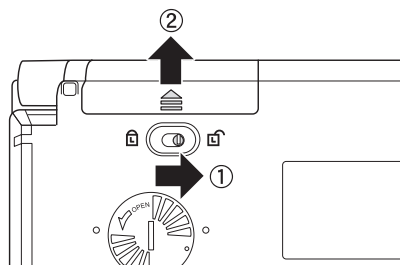
⑪ 電池残量アイコン

電池残量の目安が表示されます。

電池をセットする（別売り）

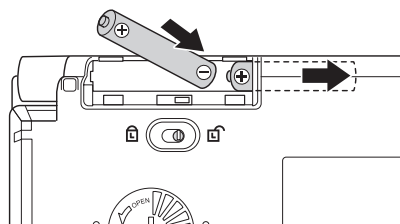
本機を使用する前に、単4形電池2本をセットします。

1 電池カバーのロックを解除し、電池カバーをはずす



2 電池を入れる

電池の向きに注意して、単4形電池を2本入れます。



3 電池カバーをはめ、電池カバーをロックする



- ・ 本機には電池は同梱しておりません。単4形アルカリ乾電池（2本）、または単4形エネルギー（2本）をお買い求めください。その他の電池を使用したときは、本機が起動しない、電池の寿命が短い、電池の消耗を知らせるメッセージが表示されないなどのトラブルが生じることがあります。
- ・ 電池残量が少なくなると、電池残量アイコンの目盛りが減っていきます。🔋が表示されたときは、電池を新品のアルカリ乾電池または十分に充電されたエネルギーに交換してください。
- ・ 電源を入れたまま、電池カバーロックを解除した場合、警告メッセージが表示され、本機の電源は自動的に切れます。

注意

- ・ 単 4 形アルカリ乾電池の実使用動作時間は約 20 時間、単 4 形エネルギー（標準）の実使用動作時間は約 15 時間です。（2 時間キー入力、2 時間待機状態での換算時）
- ・ 電池が消耗した状態で使い続けると、稀にメモリの保存動作や管理動作が不安定になることがあります。電池の消耗を知らせるメッセージが表示された場合、速やかに電池を新品のアルカリ電池または十分に充電されたエネルギーに交換してください。

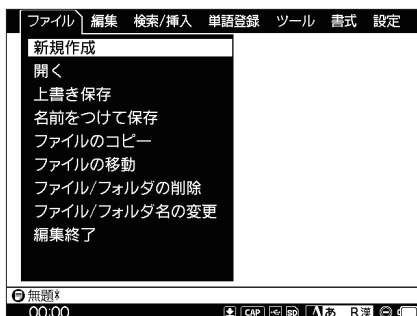
※ 電池寿命は使用環境や設定などで変化します。

電池の種類を設定する

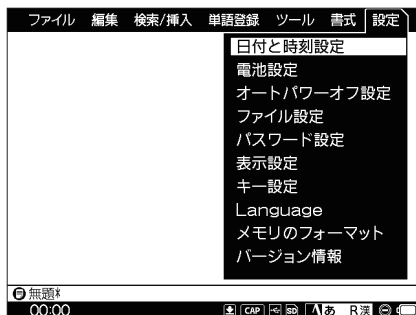
本機にセットした単 4 形電池の種類を設定します。

1 menu キーを押す

メニュー画面が表示されます



2 ◀/▶ キーで「設定」を選択する



3 ▲/▼キーで「電池設定」を選択し、enter キーを押す 「電池設定」画面が表示されます。

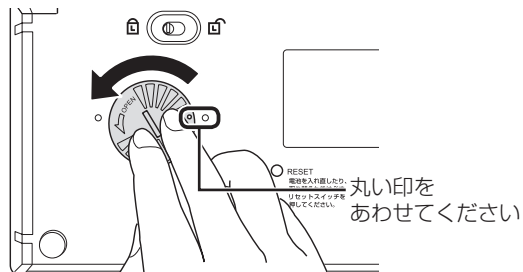


4 ◀/▶ キーで電池の種類を選択して enter キーを押す 使用する電池の種類が設定され、メニュー画面に戻ります。

コイン電池の交換について

本機では、日時データのバックアップのためにコイン電池を使用しています。電池残量が少なくなると、コイン電池アイコンが点滅します。コイン電池アイコンが点滅したときは、コイン電池を交換してください。

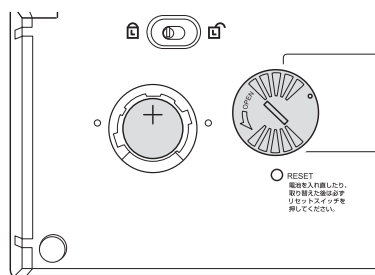
1 カバーを矢印の方向に回してコイン電池カバーを外す



回しづらい場合は、コインや大きめのマイナスドライバーなどをご使用ください。

2 リチウムコイン電池をセットする

コイン電池は、上が「+」、下が「-」になるようにセットします。



3 コイン電池カバーを固定する

「カチッ」と音がするまでカバーを回します。

注意

- ・ご購入直後は、コイン電池に絶縁フィルムがはさまれています。単4形電池をセット後に必ずフィルムを抜き取ってからご使用ください。
- ・コイン電池の電池寿命は約2年です。(単4形電池が入っていれば消耗しません)

! 重要

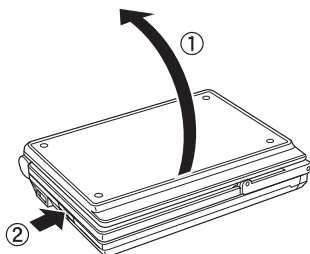
- ・電池交換後、電源ボタンを押しても何も表示されない場合はリセットスイッチを押してください。コイン電池を交換する際は、交換後必ずリセットスイッチを押してください。(リセットスイッチを押すと未保存の文書は消去されます)
- ・電池が消耗した状態で使い続けると、稀にメモリの保存動作や管理動作が不安定になることがあります。電池の消耗を知らせるメッセージが表示された場合、速やかに電池を新品のアルカリ電池または十分に充電されたエネループに交換してください。
- ・コイン電池をセットする際、必ず+の面が上にくるようにセットしてください。逆の向きでセットすると、電池寿命や本体の動作が不安定になり、故障の原因となる可能性があります。

キーボードを開く / 閉じる

■キーボードを開く

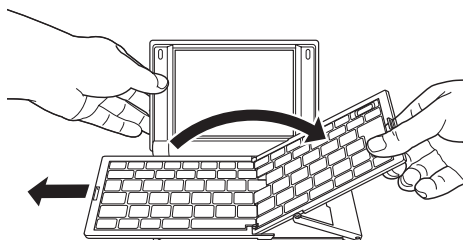
1 液晶パネルを開き、キーボードオープンボタンを押す

キーボードオープンボタンを押すと、ロックが外れ、キーボードの開閉ができるようになります。



2 キーボードをスライドさせながら、カチッとロックされるまで開く

液晶パネルサイド部分を持って、本体を押さえながらキーボードを開きます。



注意

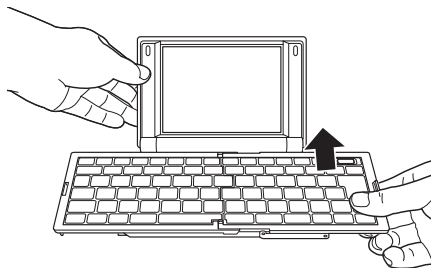
- ・ キーボードを開閉する際には、指などがはさまれないようにご注意ください。
- ・ キーボードの左側を押さえたまま開閉すると、破損、故障の原因となります。



■ キーボードを閉じる

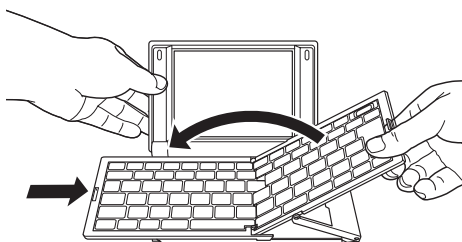
1 キーボードの右側を持ち上げる

液晶パネルサイド部分を持って、本体を押さえながらキーボードを持ち上げます。



2 左側キーボードを右方向にスライドさせながらキーボードを閉じる

カチッと音がしてロックされていることを確認します。



3 液晶パネルを閉じる

注意

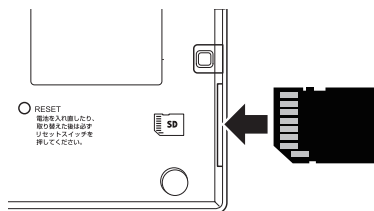
- ・ キーボードを開閉する際は、本体の下に衣類・紙やビニールなど異物がないことを確認してください。異物があると巻き込んでしまい破損する恐れがあります。
- ・ キーボードを開いたまま持ち運ばないでください。本体が破損する恐れがあります。持ち運ぶときは必ずキーボードを閉じてください。

SD カードをセットする（別売り）

SD カードをセットします。ファイルの保存領域を増やすだけでなく、パソコンとのデータのやり取りが行えます。

1 SD カードを入れる

SD カードの向きに注意して、「カチッ」と音がするまで奥へ入れます。



メモ

- ・ 本機には SD カードは同梱しておりません。
- ・ 本機で動作確認済みの SD カードの情報は、弊社 HP にてご確認ください。
<http://www.kingjim.co.jp/>

注意

- ・ 本機は、2GB までの SD カードまたは 32GB までの SDHC カードに対応しています。これらより大きい容量のカードは使用できませんのでご注意ください。
- ・ SD カードまたは SDHC カードは、使用前に必ず本機でフォーマットを行ってください。本機でフォーマットを行わない場合、使用できない可能性があります。
- ・ SD カードがロックされている場合、データの閲覧とコピー以外、カードのデータ操作はできません。

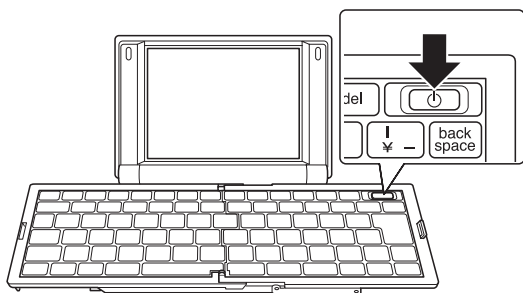
2 基本操作

電源を入れる / 切る

■電源を入れる

1 電源ボタンを押す

電源が入り液晶パネルにテキスト編集画面（またはカレンダー画面）が表示されます。



- ・ パスワードを設定している場合は、認証画面が表示されます。設定したパスワードを入力して、enter キーを押してください。
- ・ 起動時の初期表示画面は変更できます。（→ 82 ページ）

■電源を切る

1 電源ボタンを押す

編集中のファイルがある場合は内容が保持され、本機の電源が切れます。



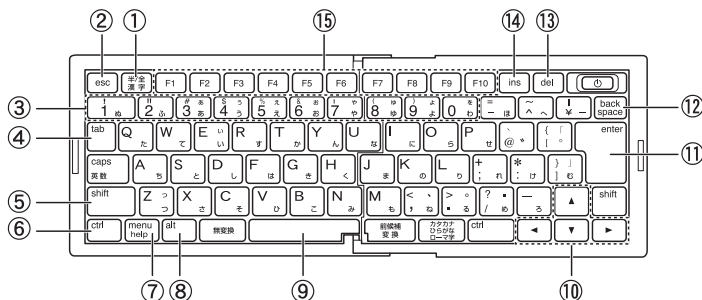
電源が入った状態でキーボードを閉じても、電源を切ることができます。編集集中のファイルの内容は保持されます。

オートパワーオフについて

「オートパワーオフ」が設定されている場合、電源を入れてから一定時間（初期設定：5分）操作を行わないと、自動で電源が切れます。この設定はメニュー画面の「設定」－「オートパワーオフ設定」で変更できます。（→ 77 ページ）

キーボードの基本操作

ここでは文字を入力する以外のキーのおもな使いかたを説明します。



① 半角 / 全角 漢字キー

日本語入力のオン、オフを切り替えます。

② esc (エスケープ) キー

1 つ前の画面に戻します。

③ 数字キー

数字を入力します。shift キーを押したまま、数字キーを押すと数字キーの左上の記号を入力します。

※かな入力時は入力できません。

④ tab (タブ) キー

テキスト編集画面では、編集中のテキストにタブを挿入します。

メニュー画面では、カーソルやアクティブエリアを次の項目に移動します。

⑤ shift (シフト) キー

他のキーと組み合わせて押して、ショートカット機能を実行します。

(→ 94 ページ)

shift キーを押しながら caps キーを押すと capslock 機能のオン / オフが切り替わります。

⑥ ctrl (コントロール) キー

他のキーと組み合わせて押して、ショートカット機能を実行します。

(→ 94 ページ)

⑦ menu (メニュー) / help (ヘルプ) キー

メニュー画面の呼び出し、メニュー画面の終了を行います。

alt キーと組み合わせて押すと、ショートカットキー一覧が表示されます。(→ 25 ページ)

⑧ alt (オルト) キー

他のキーと組み合わせて押して、ショートカット機能を実行します。
(→ 94 ページ)

⑨ スペースキー

スペースの入力や、入力中の文字の変換を行います。

⑩ ▲ / ▼ / ◀ / ▶ (カーソル) キー

上下左右にカーソルを移動します。

⑪ enter (エンター) キー

テキスト編集画面では、改行をしたり、文字の変換候補を決定したりします。
メニュー画面では選択した内容を確定します。

⑫ backspace (バックスペース) キー

カーソルの左側にある 1 文字を削除します。

⑬ del (デリート) キー

カーソルの右側にある 1 文字を削除します。

ファイル / フォルダ管理画面では、ファイル / フォルダを削除します。また、
定型文・日付メモ・登録単語画面などでは、選択した項目を削除します。

⑭ ins (インサート) キー

テキスト編集画面で、挿入モードと上書きモードを切り替えます。

挿入モードではカーソルが点滅し、上書きモードではカーソルが点灯します。

⑮ F1 ~ F10 (ファンクション) キー

各キーに本機専用の機能が割り当てられています。(→ 24 ページ)

ファンクションキーについて

本機のファンクションキーには、以下の機能が割り当てられています。

- F1 : 付箋文の挿入
編集中のテキストのカーソル位置に、メニュー画面で登録した「付箋文」(→ 46 ページ) を挿入します。
- F2 : タイムスタンプ
編集中のテキストのカーソル位置に、年月日と時刻を貼り付けます。タイムスタンプの形式は「タイムスタンプ設定」(→ 30 ページ) で設定できます。
- F3 : 次を検索
直前に検索した文字列がある場合、カーソル位置から下方向に、もう一度検索します。
shift キーを押しながら、F3 キーを押すと、上方向に検索を行います。
- F4 : 動作の繰り返し
直前の動作を繰り返し実行します。
- F5 : 付箋文ジャンプ
テキスト内に挿入した付箋文がある場合、カーソル位置から下方向にある付箋文の位置までカーソルがジャンプします。
shift キーを押しながら、F5 キーを押すと、カーソル位置から上方向にある付箋文の位置へジャンプします。
- F6 : 表示文字サイズ変更
テキスト編集画面の表示文字サイズを変更します。
shift キーを押しながら F6 キーを押すと、表示文字サイズが逆順に変更されます。
- F7 : 文字情報表示
編集中のテキストデータの総文字数と総行数を表示します。選択している文字数と行数も同時に表示されます。
- F8 : 表示方向変換切り替え
テキスト表示の横書き／縦書きを切り替えます。
- alt+F1 : カレンダー表示
当月分、または当週のカレンダーを表示します。
- alt+F3 : 定型文の表示
メニュー画面で登録した定型文の一覧を表示します。定型文を選択して enter キーを押すと、編集中のテキストのカーソル位置に、選択した定型文を挿入します。

- alt+F5 : QR コード表示
編集中のテキストデータを QR コードに変換して表示します。
- ctrl+F7 : 単語登録
「単語登録」(→ 49 ページ) 画面を表示します。よく使う単語や語句が登録できます。



テキスト編集画面以外の画面では、一部ファンクションキーの機能が変わります。詳しくは『ショートカットキー一覧』(→ 94 ページ) をご参照ください。

ショートカットキー一覧について

テキスト編集時、簡単な操作で、本機専用の機能が割り当てられたキーの情報が表示できます。

1 alt + menu キーを押す

ショートカットキー一覧画面 (→ 94 ページ) が表示されます。



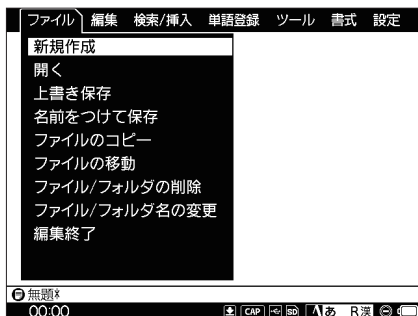
各画面によって、キーに割り当てられた機能は異なります。

メニュー画面を表示する

メニュー画面では、ファイルの編集・管理や本機の設定を行います。

1 menu キーを押す

メニュー画面が表示されます。



メニュー画面の基本操作

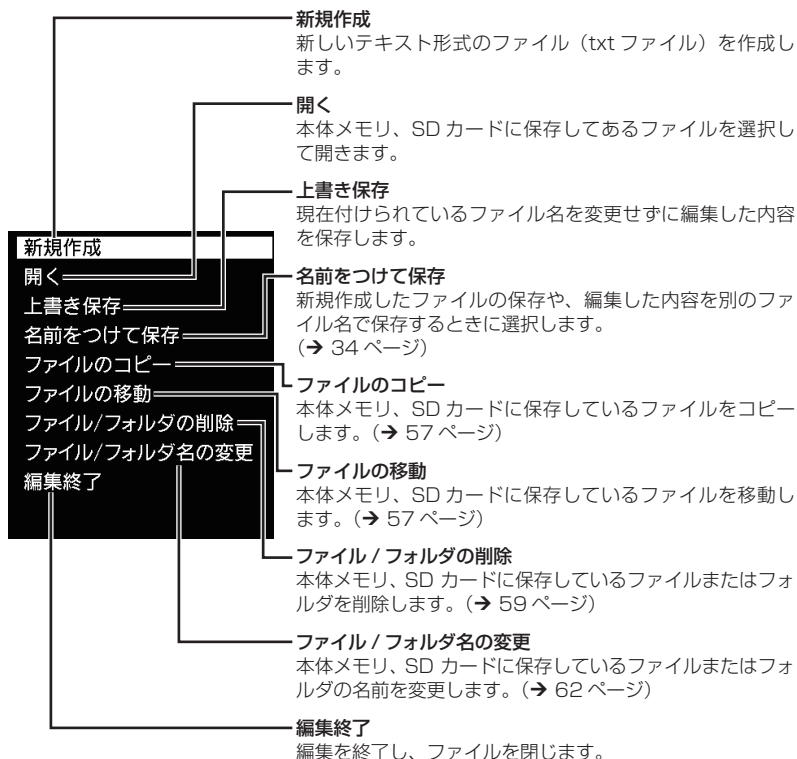
メニュー画面の主なキーボード操作を説明します。

- ◀/▶キー : カーソルを左右に動かします。メニュータブを選択します。
- ▲/▼キー : カーソルを上下に動かします。メニュータブの中の項目を選択します。
- enter キー : 選択した項目を決定し、次画面を開きます。
- menu キー : メニュー画面を終了します。
- esc キー : 1 つ前の画面に戻ります。

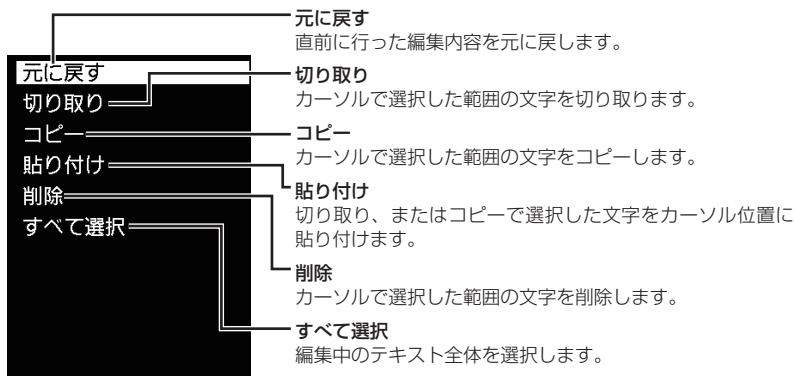
メニュー画面でできること

メニュー画面から実行できる操作や、設定を説明します。

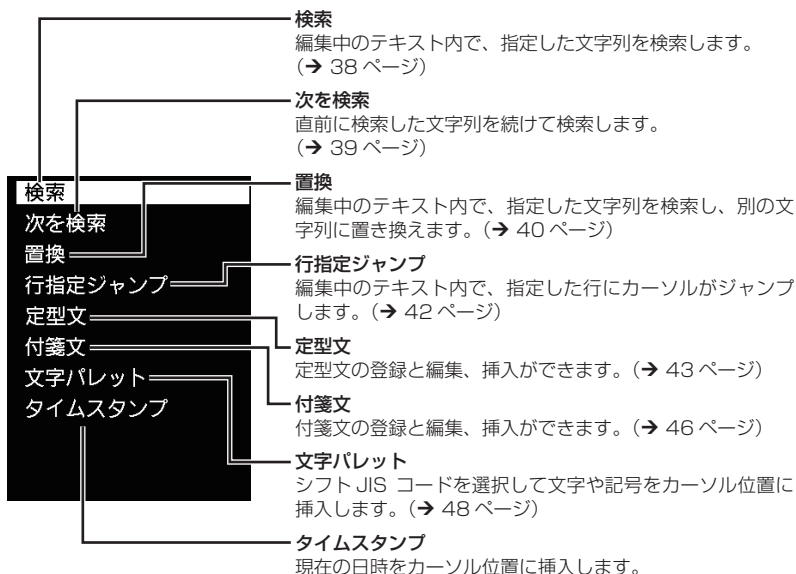
■ファイル



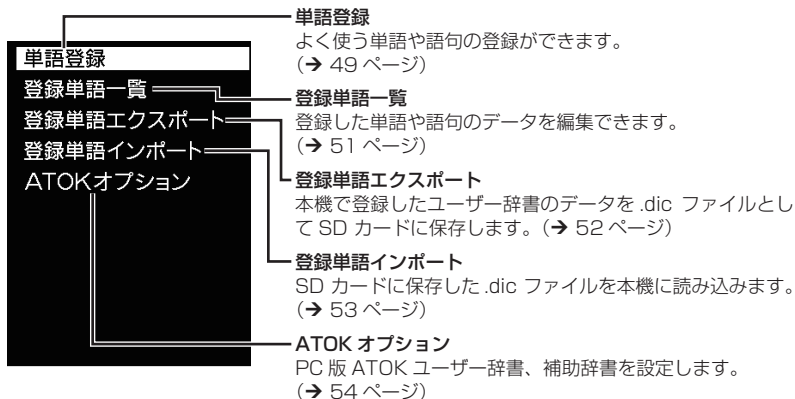
編集



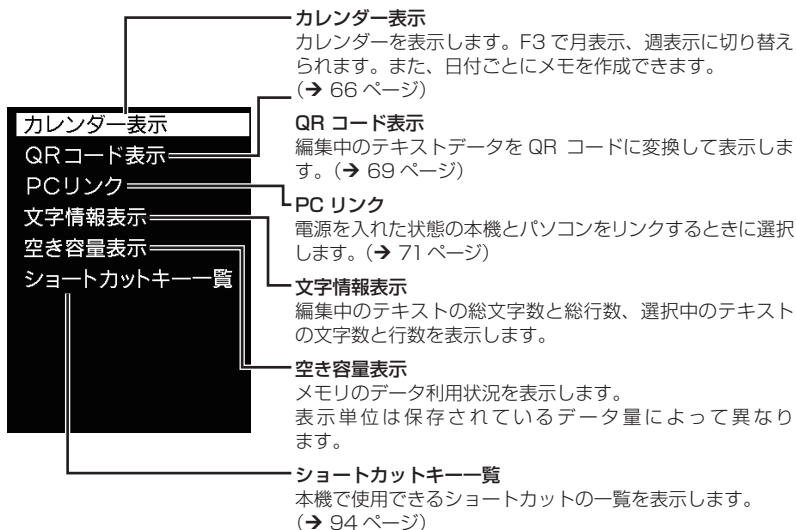
検索／挿入



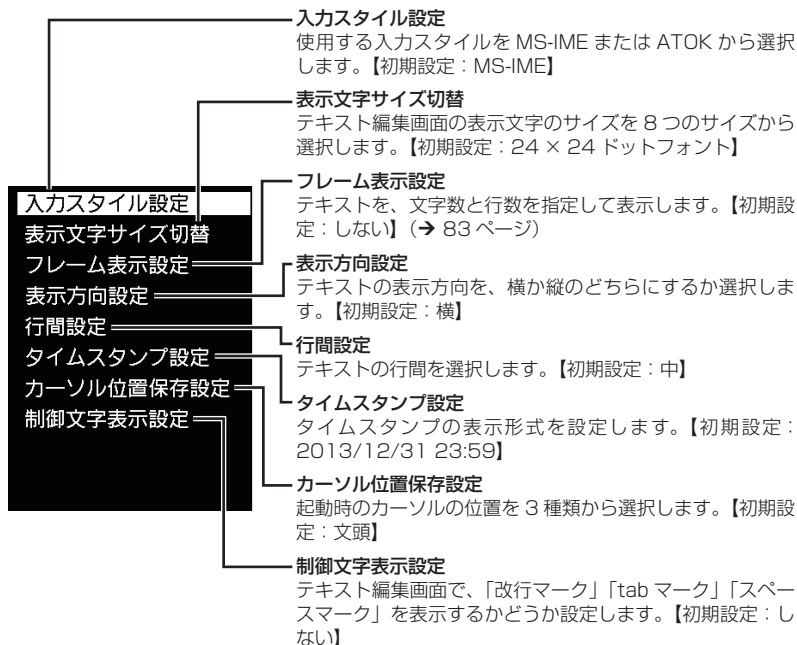
■ 単語登録



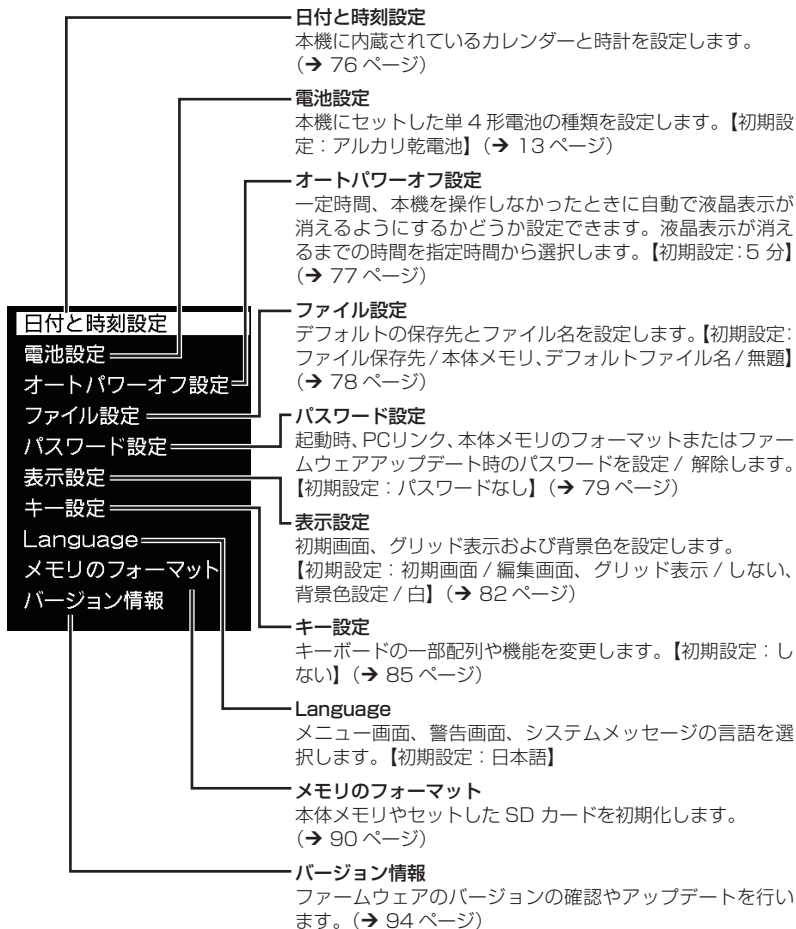
■ ツール



■書式



設定



3 テキストの編集

テキストを入力する

電源を入れるとテキスト編集画面が表示されます。テキスト編集画面では、一般的なテキストエディタと同様の操作で入力、編集ができます。

本機のキーボード操作は基本的にパソコンのキーボード操作と同じです。メニュー画面で選択した入力スタイル（MS-IME または ATOK）に応じたショートカットを使うこともできます。（→ 94 ページ）

カーソルキーでの範囲選択

本機でマウスは使用できません。編集中のテキストをコピーしたり、切り取ったりするときには、▲/▼/◀/▶（カーソル）キーを使って、コピーや切り取りを行う範囲を選択します。

1 選択するテキストの開始位置にカーソルを合わせる

2 shift キーを押しながら、▲/▼/◀/▶キーを押す

選択するテキストの終了位置までカーソルを移動させ、選択範囲を指定します。

当社は1927年の創業以来、「人と情報活用」をテーマに独創的なファイル用品を数多く開発し、特に「キングファイル」は、日本のオフィスにファイリングという習慣を育ててまいりました。

また1988年に、**ファイルのタイトル表示を作るという発想**から、ラベルライター『テブラ』を開発。多彩な分野でのラベル表示に活用され、当社の二つめの柱となりました。

2008年に発売したデジタルメモ「ボメラ」は、「手軽にその場でスグにメモを取る」というシンプルなコンセプトが共感を集めています。

「ファイル」においても「テブラ」や「ボメラ」においても、当社はそのジャンルのパイオニアとして、それまでなかつ

① 無題*

00:00

CAP 印刷 R 戻



- ・ テキストの選択を解除するとき、shift キーを押さずに▲/▼/◀/▶キーのいずれかを押します。
- ・ 1 ファイルあたりの最大文字数は全角 30,000 文字です。
- ・ 本機の電源を入れたときに、最初に表示される画面を「編集画面」「カレンダー」から選択できます。(→ 82 ページ)
初期設定は「編集画面」です。

ファイルを保存する

本機で編集したファイルに名前をつけて保存します。ファイルの保存先として本体メモリまたはSDカードを選択できます。

1 メニュー画面で「ファイル」－「名前をつけて保存」を選択し、enter キーを押す

「名前をつけて保存」画面が表示されます。



ファイル / フォルダ管理画面に表示されるアイコンは以下の通りです。

① テキストアイコン

本機で開けるテキスト形式のファイルです。

② 非対応ファイルアイコン

本機では開けない形式のファイルです。

③ フォルダアイコン

本機ではフォルダ内にあるデータを参照できます。選択して enter キーを押すと、中にあるファイルやフォルダが表示されます。

④ 非対応フォルダアイコン

フォルダ内に 1,000 以上のファイル / フォルダがある場合、そのフォルダを開くことができません。

2 ファイル名を入力する

任意のファイル名を入力します。



ファイル名の最大入力文字数は、全角 18 文字です。



- ・ ファイル名には、使用できない半角文字 (" * + , / : ; < = > ? [¥] |) があります。
- ・ 半角スペースは、ファイル名の先頭には使用できません。

3 ▼キー (または tab キー) を押し、◀ / ▶キーで、保存メモリを選択する

保存されているファイルとフォルダが表示されます。

4 ▲ / ▼ / ◀ / ▶キーでファイルを保存したいフォルダを選択し、enter キーを押す

選択したフォルダ内にあるファイルとフォルダが表示されます。



SD カードが本機にセットされていない場合は、SD カードタブは表示されず、選択できません。

5 ▲キー (または tab キー) でファイル名入力欄に戻り、enter キーを押す

入力したファイル名でファイルが保存されます。



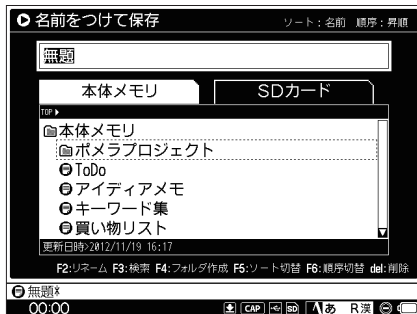
すでに存在するファイル名を入力すると、「上書き保存」の確認画面が表示されます。別の名前をつけて保存する場合は「いいえ : N」を、すでに存在するファイルに上書きする場合は「はい : Y」を選択して enter キーを押します。

フォルダを作成する

保存したファイルを整理するためのフォルダを作成します。フォルダの作成先として本体メモリまたはSDカードを選択できます。

1 メニュー画面で「ファイル」－「名前をつけて保存」を選択し、enter キーを押す

ファイル/フォルダ管理画面が表示されます。



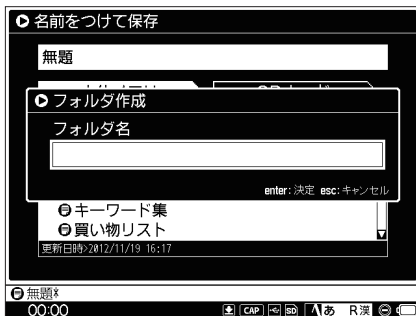
「名前をつけて保存」以外のファイル/フォルダ管理画面でも、フォルダの作成は可能です

2 ▼キー（または tab キー）を押し、◀/▶キーでフォルダを作成したい保存メモリを選択する

既存のフォルダ内に作成する場合は、フォルダを選択して enter キーを押してください。

3 F4 キーを押す

フォルダ名入力エリアが表示されます。



4 フォルダ名を入力する

任意のフォルダ名を入力します。

5 enter キーを押す

入力したフォルダ名でフォルダが作成されます。



- ・新しいフォルダと同名のフォルダがある場合は、警告画面が表示され、フォルダは作成されません。
- ・フォルダは5階層までしか作成できません。5階層目でフォルダを作成しようとした場合、警告画面が表示され、フォルダは作成されません。
- ・ファイルメニュー「開く」「ファイル/フォルダの削除」「ファイル/フォルダ名の変更」を選択した場合も、同じ操作でフォルダが作成できます。
- ・フォルダ名の最大入力文字数は、全角18文字です。
- ・1フォルダに対して、ファイルとフォルダは合計1,000個まで保存できます。

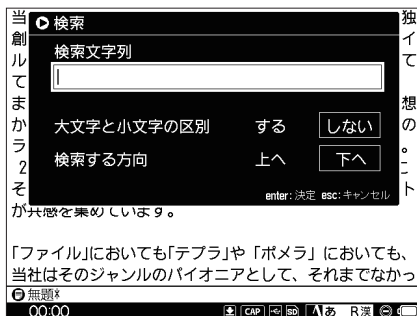
注意

- ・フォルダ名には使用できない半角文字 (" * + , / : ; < = > ? [¥] |) があります。
- ・半角スペースは、フォルダ名の先頭には使用できません。

テキストを検索する

編集中のテキスト内で、指定した文字列を検索して表示できます。

- 1 メニュー画面で「検索 / 挿入」 - 「検索」を選択し、enter キーを押す
「検索」画面が表示されます。



- 2 検索したい文字列を入力する



検索が可能な文字列は全角 18 文字までです。

- 3 ▲ / ▼キー（または tab キー）でカーソルを移動し、◀ / ▶キーで検索条件を選択する

大文字と小文字の区別：

検索時に、大文字と小文字の区別をするかどうかを選択します。

検索する方向：

検索時に、カーソルを基準に検索する方向を選択します。

- 4 enter キーを押す

検索条件に該当する文字列が検索されます。



「検索文字列」が空欄の場合、enter キーを押しても検索は開始されません。文字列を入力するか、esc キーを押してメニュー画面に戻ってください。

該当テキストを続けて検索する

同じ文字列を続けて検索します。同じ文字列を入力する手間を省くことができます。

- 1 メニュー画面で「検索 / 挿入」 - 「次を検索」を選択し、enter キーを押す
前回入力した検索条件に該当する文字列が検索されます。

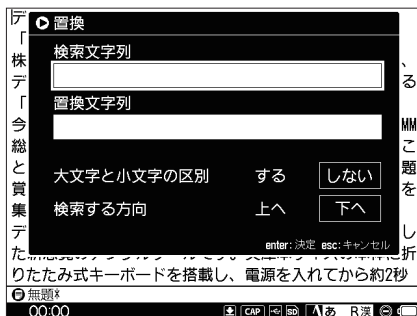


- ・ F3 (shift + F3) キーを押しても、直前に検索した文字列を続けて検索できます。
- ・ 前回入力した文字列が無い場合、エラー画面が表示され、検索は開始されません。

検索したテキストを置き換える

文字列を検索し、指定した文字列と置換できます。

- 1 メニュー画面で「検索 / 挿入」 - 「置換」を選択し、enter キーを押す
「置換」画面が表示されます。



- 2 検索したい文字列を入力する

- 3 ▼キー（または tab キー）で「置換文字列」を選択し、置換したい文字列を入力する



置換が可能な文字列は全角 18 文字までです。

- 4 ▲ / ▼キー（または tab キー）でカーソルを移動し、◀ / ▶キーで検索条件を選択する

大文字と小文字の区別：

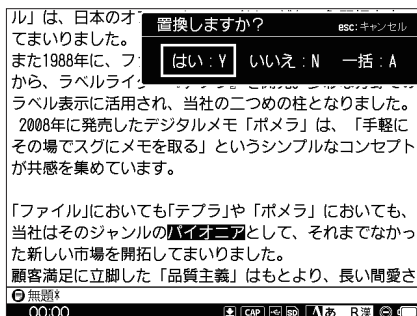
検索時に、大文字と小文字の区別をするかどうかを選択します。

検索する方向：

検索時に、カーソルを基準に検索する方向を選択します。

5 enter キーを押す

検索条件に該当する文字列が検索され、「置換しますか?」とメッセージが表示されます。



6 ◀/▶キーでメニューを選択し、enter キーを押す

はい: Y:

検索した文字列を置換して、次の文字列を検索します。

いいえ: N:

検索した文字列を置換しないで、次の文字列を検索します。

一括: A:

検索条件にあてはまる文字列を、全て置換します。

キャンセル: esc:

esc キーを押すと、置換をしないで「置換」画面に戻ります。



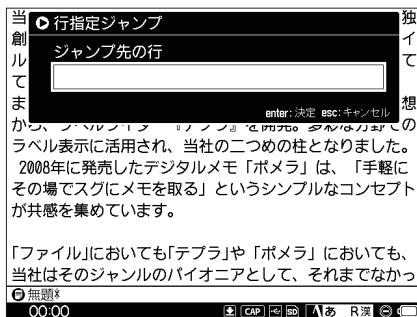
「はい: Y」「いいえ: N」「一括: A」はそれぞれ、Y キー、N キー、A キーを押しても決定できます。

指定した行へジャンプする

編集中のテキスト内で、カーソルを指定した行へジャンプさせることができます。

1 メニュー画面で「検索 / 挿入」 - 「行指定ジャンプ」を選択し、enter キーを押す

「行指定ジャンプ」画面が表示されます。



2 ジャンプ先の行数を入力し、enter キーを押す

カーソルが指定した行へジャンプします。

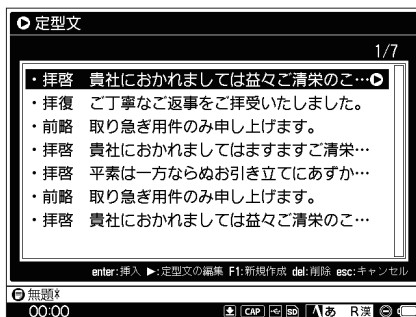


- ・ ジャンプ先の行数を入力していない場合、enter キーを押してもジャンプはできません。
- ・ 実際に存在する以上の行数を入力した場合、最後の行へジャンプします。

定型文を設定する

テキスト編集集中に挿入できる定型文を設定します。定型文は、20種類の文章が登録できます。

- 1 メニュー画面で「検索 / 挿入」 - 「定型文」を選択し、enter キーを押す
登録した定型文の一覧が表示されます。
※登録した定型文がない場合、すぐに定型文の編集画面が表示されます。



登録した定型文は、文頭 20 文字のみ表示されます。

2 F1 キーを押す

「定型文の編集」画面が表示されます。



●登録済の定型文を編集する場合

▲ / ▼キーで定型文を選択し、▶キーを押す

「定型文の編集」画面が表示されます。

3 設定したい内容を入力し、esc キーを押す

定型文が設定され、定型文一覧画面に戻ります。

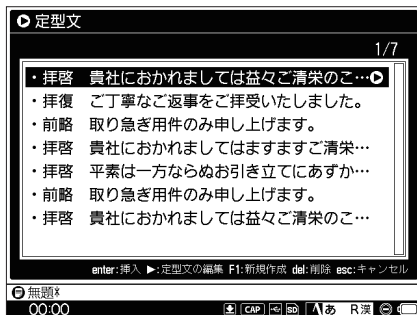


- ・ 定型文の最大登録文字数は、1種類につき全角500文字までです。
- ・ 定型文の編集中に menu キーを押した場合、「編集」「検索」メニューのみ表示されます。
- ・ 定型文の表示文字サイズは 24 × 24 ドットフォントです。
- ・ 削除したい定型文を選択し、del キーを押すと確認画面が表示され、定型文が削除できます。
- ・ 定型文の編集では、QR コードを表示することができません。

定型文を挿入する

登録した定型文を挿入します。

- 1 メニュー画面で「検索 / 挿入」 - 「定型文」を選択し、enter キーを押す
登録した定型文の一覧が表示されます。



登録した定型文は、文頭 20 文字のみ表示されます。

- 2 ▲ / ▼ キーで定型文を選択し、enter キーを押す
選択した定型文がカーソル位置に挿入されます。



挿入した定型文は、次に定型文の一覧を表示したときに、一番上に表示されます。

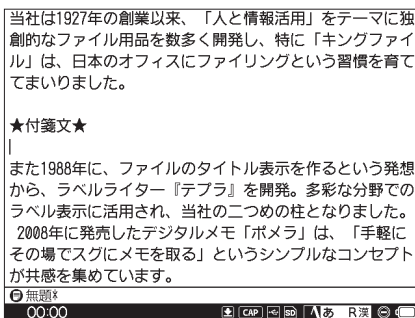
付箋文の使い方

「付箋文」はテキストデータにはさむ「しおり」のような役割をします。テキストに「付箋文」を挿入すると、編集集中にワンアクションで、「付箋文」の位置までジャンプすることができるようになります。大量のテキストの中に挿入することで、より効率的なテキスト編集ができます。初期設定では「★付箋文★」が挿入されます。

■付箋文を挿入する

1 F1 キーを押す

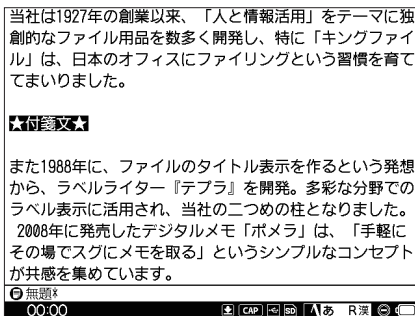
テキストに「付箋文」が挿入されます。



■付箋文の位置にジャンプする

1 F5 キーを押す

カーソルが「付箋文」の位置にジャンプします。



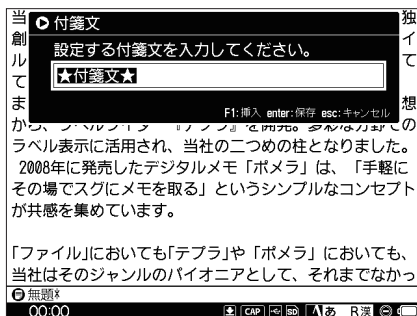


カーソルより前の付箋文にジャンプする場合は shift キー +F5 キーを押してください。

付箋文を設定する

F1 キーで挿入できる付箋文の内容を設定します。付箋文は全角 18 文字まで設定できます。

- 1 メニュー画面で「検索 / 挿入」 - 「付箋文」を選択し、enter キーを押す
「付箋文設定」画面が表示されます。



初期設定は「★付箋文★」です。

- 2 設定したい内容を入力し、enter キーを押す

付箋文が設定され、テキスト編集画面に戻ります。



「付箋文」を空欄のまま設定することはできません。必ず文字列を入力してください。

シフト JIS コードで文字を入力する

読み方の分からない漢字や記号などをシフト JIS コードを使って入力します。

1 メニュー画面で「検索 / 挿入」 - 「文字パレット」を選択し、enter キーを押す

「文字パレット」画面が表示されます。



2 入力したい文字のシフト JIS コードを入力する



シフト JIS コードは本マニュアルには記載していません。市販の辞書などを参照してください。

●入力したい文字のシフト JIS コードが分からない場合

1. ▼キー、または tab キーを押す

「文字パレット」エリアがアクティブになります。

2. ▲ / ▼ / ◀ / ▶ キーで入力したい文字を選択する

3 enter キーを押す

テキスト編集画面に指定した文字が挿入されます。

単語登録を管理する

単語を登録する

よく使う単語や語句を単語登録します。

- 1 メニュー画面で「単語登録」 - 「単語登録」を選択し、enter キーを押す
「単語登録」画面が表示されます。



- 2 ▲ / ▼ キー、または tab キーで入力項目を移動し、登録したい単語のデータを入力する

読み：

登録したい単語の読み方を入力します。

語句：

登録する単語を入力します。

品詞：

登録する単語の品詞を選択します。選択できる品詞は 33 種類です。



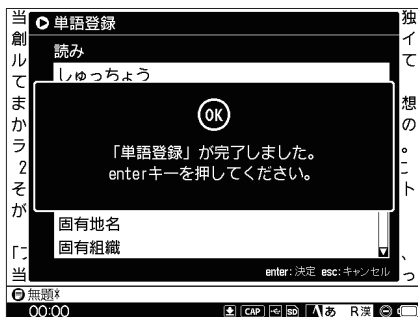
- ・ 読みの最大入力文字数は全角 8 文字です。
- ・ 語句の最大入力文字数は全角 18 文字です。

注意

「読み」の登録には使用できない文字があります。(→ 103 ページ)

3 enter キーを押す

登録完了のメッセージが表示され、「単語登録」画面に戻ります。



メモ

最大 1,000 語まで単語登録できます。(語句 7 文字、読み 7 文字の場合)

注意

登録する単語によっては動詞の活用に対応しないものがあります。その場合は、一般名詞や固有名詞などで登録してください。

登録した単語を編集する

登録した単語を編集します。登録単語の削除もできます。

- 1 メニュー画面で「単語登録」－「登録単語一覧」を選択し、enter キーを押す
「登録単語一覧」画面が表示されます。



- 2 ▲/▼キーで編集したい単語を選択し、enter キーを押す
「単語編集」画面が表示されます。



●登録した単語を削除する場合

1. 「登録単語一覧」画面で、▲/▼キーで削除したい単語を選択し、del キーを押す
確認画面が表示されます。
複数の単語を選択する場合は、shift キーを押しながら▲/▼キーを押してください。
2. ◀/▶キーで「はい: Y」を選択し、enter キーを押す
登録単語が削除され、「登録単語一覧」画面に戻ります。

3 単語のデータを変更し、enter キーを押す

入力した単語のデータが保存され、「登録単語一覧」画面に戻ります。



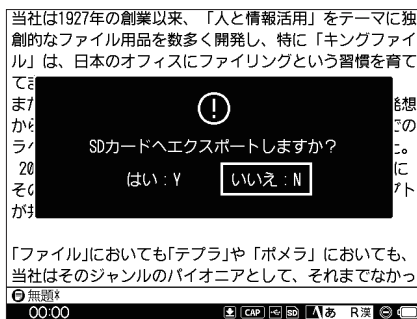
登録した単語は、読みの順に表示されます。

登録した単語を SD カードに保存する

登録した単語を .dic ファイルとして SD カードに保存します。

1 メニュー画面で「単語登録」－「登録単語エクスポート」を選択し、enter キーを押す

「登録単語エクスポート」画面が表示されます。



2 ◀/▶キーで「はい : Y」を選択し、enter キーを押す

登録した単語が SD カードに保存され、メニュー画面に戻ります。



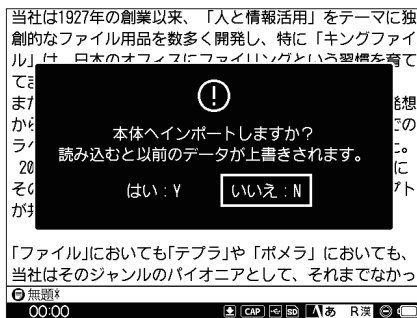
「はい : Y」「いいえ : N」はそれぞれ Y キー、N キーでも決定できます。

SD カードに保存した辞書データを本体へ読み込む

SD カードに保存した .dic ファイルを本体メモリへ読み込みます。

1 メニュー画面で「単語登録」－「登録単語インポート」を選択し、enter キーを押す

「登録単語インポート」画面が表示されます。



2 ◀/▶キーで「はい：Y」を選択し、enter キーを押す

SD カードに保存されていた .dic ファイルが本体に読み込まれ、メニュー画面に戻ります。



「はい：Y」「いいえ：N」はそれぞれ Y キー、N キーでも決定できます。



- ・ DM10、DM5、DM11G、DM20、DM20Y、DM100 でお使いの ATOK 辞書データは、DM25 にインポートして使用できます。
- ・ DM25 でお使いの ATOK 辞書データは、DM10、DM5、DM11G、DM20、DM20Y では使用できません。

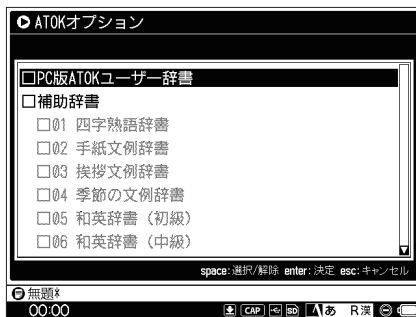
ATOK オプションを設定する

ATOK の補助辞書から、本機で追加使用する辞書を選択します。

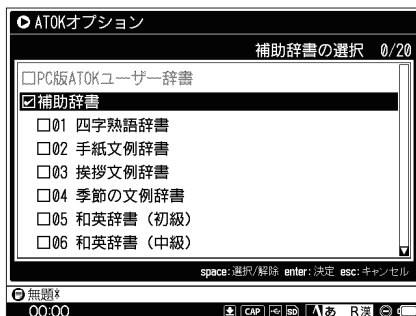
補助辞書を設定する

- 1 メニュー画面で「単語登録」－「ATOK オプション」を選択し、enter キーを押す

「ATOK オプション設定」画面が表示されます。



- 2 ▲ / ▼キーで「補助辞書」を選択し、スペースキーを押す
辞書名が選択できるようになります。



3 ▲ / ▼キーでカーソルを移動し、スペースキーでオプション辞書を選択する



- ・ オプション辞書は 30 種類のうち 20 種類まで選択できます。
- ・ 既に選択したオプション辞書にカーソルをあわせてスペースキーを押すと、選択が解除されます。
- ・ PC 版 ATOK ユーザー辞書をインポートした場合、オプション辞書の設定は解除されます。

4 enter キーを押す

オプション辞書が設定され、メニュー画面に戻ります。

PC 版 ATOK ユーザー辞書をインポートする

PC 版 ATOK で登録した単語などを、本機で使用します。



PC 版 ATOK ユーザー辞書は、約 20,000 語（語句 7 文字、読み 7 文字の場合）まで本機にインポートできます。

- ・ あらかじめ、PC 版 ATOK に登録した単語を「pcatok.txt」というファイル名で、.txt ファイルとして保存してください。
- ・ PC 版 ATOK に登録されている単語を .txt ファイルとして保存する方法については、PC 版 ATOK のヘルプをご参照ください。

注意

PC 版 ATOK 登録辞書をインポートすると、ATOK オプションの補助辞書は使用できません。既に補助辞書が設定されている場合、自動的に解除されます。

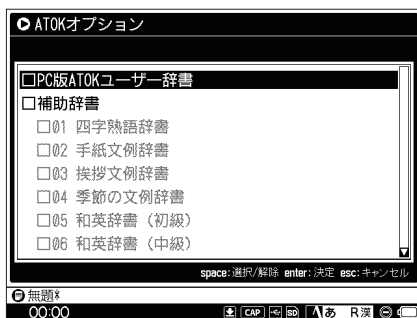
1 本機をパソコンと接続し、PC 版 ATOK の単語登録ファイル (pcatok.txt) を「PcAtok」フォルダに保存します。



パソコンとの接続については、「パソコンと接続（リンク）する」（→ 71 ページ）をご確認ください。

2 メニュー画面で「単語登録」－「ATOK オプション」を選択し、enter キーを押す

ATOK オプション選択画面が表示されます。



3 ▲ / ▼キーで「PC 版 ATOK ユーザー辞書」を選択し、スペースキーを押す インポート確認画面が表示されます。



4 ◀ / ▶キーで「はい : Y」を選択し、enter キーを押す

PC 版 ATOK 登録辞書が本機に読み込まれたあと、インポート完了画面が表示され、メニュー画面に戻ります。

注意

- ・ PC 版 ATOK ユーザー辞書の登録単語数が多いと、インポートするのに時間がかかる場合があります。
- ・ 一度 PC 版 ATOK ファイルをインポートしたあと、新しい ATOK ファイルを使用する場合、パソコンと接続して本機から「pcatok.txt」を一旦削除し、もう一度新しい「pcatok.txt」を「PcAtok」フォルダに保存してください。

4 ファイル / フォルダの管理

ファイルをコピー / 移動する

保存したファイルを本体メモリとSDカード間、フォルダ間でコピーまたは移動できます。コピーは元のファイルを残したまま複製します。移動する場合は、元の場所にファイルは残りません。

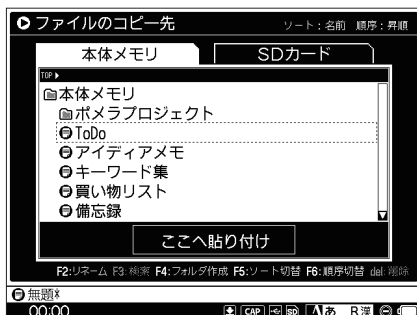
- メニュー画面で「ファイル」－「ファイルのコピー」または「ファイルの移動」を選択し、enter キーを押す

「ファイルのコピー（移動）元」の選択画面が表示されます。



- ▲ / ▼ / ◀ / ▶ キーでコピー（または移動）したいファイルを選択して enter キーを押す

「ファイルのコピー（移動）先」の選択画面が表示されます。



3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ キーでファイルのコピー（または移動）先を選択し、▼キー（または tab キー）で「ここへ貼り付け」を選択して、enter キーを押す

ファイルがコピー（移動）され、「ファイルのコピー（移動）元」選択画面に戻ります。



コピー（移動）先にフォルダを選択する場合、フォルダを開いて中身を確認してから、「ここへ貼り付け」を選択してください。



フォルダはコピー / 移動できません。



- ・「ファイルのコピー」の場合、コピー先に同名のファイルがある場合は、「コピー～ファイル名」というファイル名で保存されます。
- ・「ファイルの移動」の場合、移動先に同名のファイルがある場合は、「上書き保存」の確認画面が表示されます。
- ・ファイル/フォルダ管理画面では、一部ショートカットキーの機能が変わります。



- ・コピー（または移動）先の容量が不足している場合、保存作業は中断されます。
- ・編集中のファイルは移動できません。編集作業を終了してから操作を行ってください。
- ・SD カードがロックされている場合、データの閲覧、コピー以外、カードのデータは操作できません。

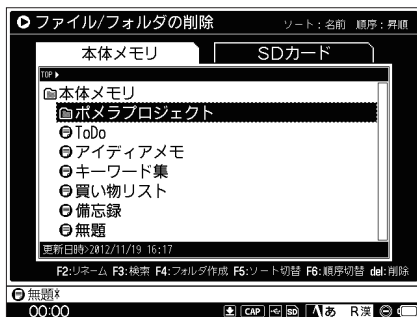
ファイル/フォルダを削除する

保存したファイル/フォルダを削除します。削除したファイル/フォルダは元に戻せません。

ファイルを削除する

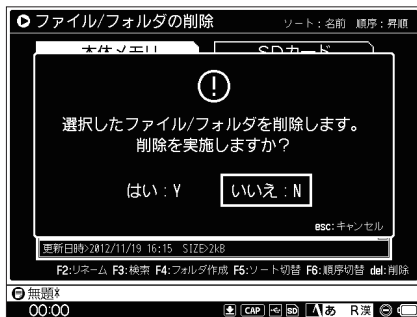
- 1 メニュー画面で「ファイル」－「ファイル/フォルダの削除」を選択し、enter キーを押す

「ファイル/フォルダの削除」画面が表示されます。



- 2 ▲/▼/◀/▶キーで削除したいファイルを選択し、enter キー（または del キー）を押す

確認画面が表示されます。



shift + ▲/▼キーで、複数のファイルが選択できます。

3 ◀/▶キーで「はい：Y」を選択し、enter キーを押す

ファイルが削除され、「ファイル/フォルダの削除」画面に戻ります。



- ・「はい：Y」「いいえ：N」はそれぞれ Y キー、N キーでも決定できます。
- ・ファイル/フォルダ管理画面では、一部ショートカットキーの機能が変わります。

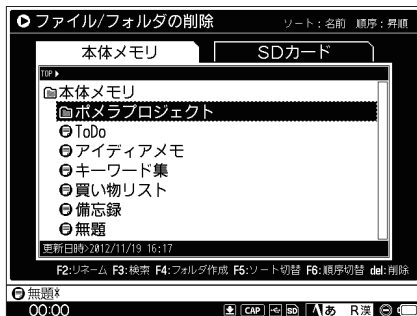


- ・削除したファイルは元に戻せません。
- ・編集中のファイルは削除できません。編集作業を終了してから操作を行ってください。

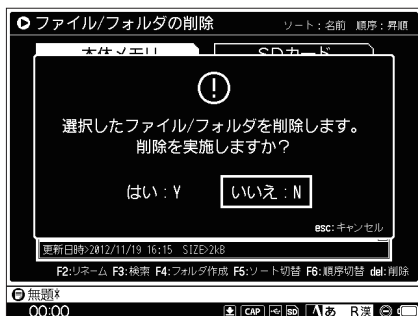
フォルダを削除する

1 メニュー画面で「ファイル」－「ファイル/フォルダの削除」を選択し、enter キーを押す

「ファイル/フォルダの削除」画面が表示されます。



- 2 ▲/▼/◀/▶キーで削除したいフォルダを選択し、del キーを押す
確認画面が表示されます。



shift + ▲/▼キーで、複数のフォルダが選択できます。

- 3 ◀/▶キーで「はい: Y」を選択し、enter キーを押す

フォルダが削除され、「ファイル/フォルダの削除」画面に戻ります。



- ・「はい: Y」「いいえ: N」はそれぞれ Y キー、N キーでも決定できます。
- ・ファイル/フォルダ管理画面では、一部ショートカットキーの機能が変わります。

注意

- ・削除したフォルダは元に戻せません。
- ・フォルダを削除した場合、フォルダ内に保存されていたファイルも削除されます。
- ・編集中のファイルがあるフォルダは削除できません。編集作業を終了してから操作を行ってください。

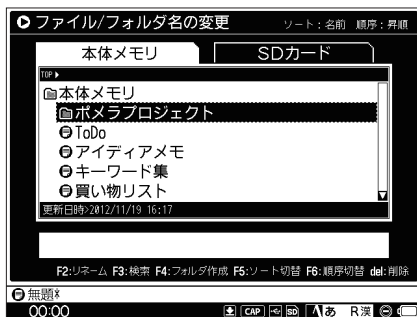
ファイル / フォルダ名を変更する

保存したファイル / フォルダの名前を変更します。

ファイル名を変更する

- 1 メニュー画面で「ファイル」 - 「ファイル / フォルダ名の変更」を選択し、enter キーを押す

「ファイル / フォルダ名の変更」画面が表示されます。



- 2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ キーで名前を変更したいファイルを選択し enter キー（または tab キー）を押す
 - 3 新しいファイル名を入力し、enter キーを押す
- ファイル名が変更され、テキスト編集画面に戻ります。



- ・ ファイル名の最大入力文字数は、全角 18 文字です。
- ・ 新しいファイル名と同名のファイルがある場合は、「上書き保存」の確認画面が表示されます。
- ・ ファイルを選んだあとに、F2キーを押すことでも、ファイル名は変更できます。

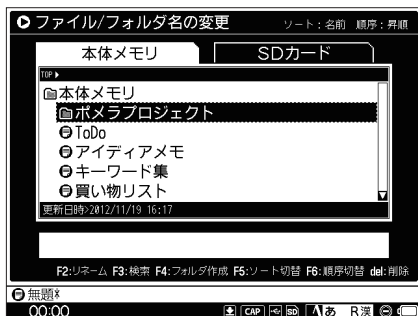
注意

- ・ ファイル名には使用できない半角文字 (" * + , / : ; < = > ? [¥ |) が あります。
- ・ 半角スペースは、ファイル名の先頭には使用できません。
- ・ 編集中のファイルの名前は変更できません。編集作業を終了してから操作を行ってください。

フォルダ名を変更する

- 1 メニュー画面で「ファイル」－「ファイル／フォルダ名の変更」を選択し、enter キーを押す

「ファイル／フォルダ名の変更」画面が表示されます。



- 2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ キーで名前を変更したいフォルダ選択し、tab キーを押す

- 3 新しいフォルダ名を入力し、enter キーを押す

フォルダ名が変更され、テキスト編集画面に戻ります。



- ・ フォルダ名の最大入力文字数は、全角 18 文字です。
- ・ 新しいフォルダ名と同名のフォルダがある場合は、警告画面が表示され、フォルダの名前は変更されません。
- ・ フォルダを選んだあと、F2 キーを押すことでも、名前が変更できます。

注意

- ・ フォルダ名には使用できない半角文字 (" * + , / : ; < = > ? [¥ |) が あります。
- ・ 半角スペースは、フォルダ名の先頭には使用できません。
- ・ 編集中のファイルがあるフォルダの名前は変更できません。編集作業を終了してから操作を行ってください。



- ・ ファイル／フォルダ管理画面では、一部ショートカットキーの機能が変わります。

ファイル/フォルダを検索する

本体メモリとSDカードに保存したファイル/フォルダを検索します。

- 1 メニュー画面で、「ファイル」－「開く」を選択し、enter キーを押す
ファイル/フォルダ管理画面が表示されます。

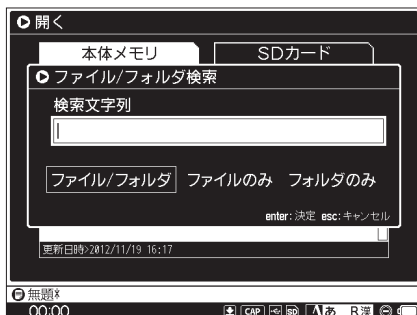


「開く」以外のファイル/フォルダ管理画面でも、ファイル/フォルダ検索は可能です。

- 2 ▲/▼/◀/▶キーでファイル/フォルダを検索したい保存先を選択する
保存先にあるファイル/フォルダの一覧が表示されます。

- 3 F3 キーを押す

検索文字列入力エリアが表示されます。



4 検索したいファイル／フォルダ名を入力する



ファイル／フォルダ名の最大入力文字数は、全角18文字です。

5 ▲ / ▼キー（または tab キー）でカーソルを移動し、◀ / ▶キーで検索条件を選択する

6 enter キーを押す

検索条件に該当するファイル／フォルダが検索されます。



- ・ 検索対象は、表示しているフォルダ階層以下にあるファイル／フォルダです。
- ・ 検索結果が表示されている状態で esc キーを押すと、ファイル／フォルダ管理画面に戻ります。
- ・ 検索方式は部分一致です。

5 ツールを活用する

日付メモを作成する

日付を指定して、メモを作成します。スケジュールのメモや日記の作成などができます。

- 1 メニュー画面で「ツール」 - 「カレンダー表示」を選択し、enter キーを押す
「カレンダー」画面が表示されます。



- ・ F1 キー (alt + ▲キーまたは shift + tab キー) で前の月のカレンダーが表示できます。
- ・ F2 キー (alt + ▼キーまたは tab キー) で次の月のカレンダーが表示できます。
- ・ F3 キーで、月表示、週表示の切り替えができます。



- 2 ▲/▼/◀/▶キーでメモを作成したい日付を選択し、enter キーを押す
「日付メモ」編集画面が表示されます。



既に日付メモの存在する日付を選択すると、編集画面に既存のメモが表示されます。

- 3 テキストを入力し、esc キーを押す

日付メモが保存され、カレンダー画面が表示されます。



- ・日付メモの表示文字サイズは、24 × 24 ドットフォントです。
- ・日付メモは QR コード表示できません。
- ・月表示の場合、日付メモが保存された日付には、「●」マークが表示されます。
- ・日付メモの最大文字入力数は 1 日あたり全角 8,000 文字です。
- ・改行、tab、スペースなどの制御文字はそれぞれ 1 文字として計算されます。
- ・メモリ容量を超えた場合、新しいメモは作成できませんが、過去の日付メモは閲覧できます。
- ・日付メモの編集中に menu キーを押した場合、「編集」「検索 / 挿入」メニューのみ表示されます。
- ・「●」マークのある日付を選択し、del キーを押すと確認画面が表示され、日付メモが削除できます。



注意

- ・ 日付メモは通常のテキスト編集画面では編集できません。
- ・ 日付メモのテキストデータは SD カードには保存できません。
- ・ メモリ容量には限りがあります。残り容量が少なくなった場合は、PC リンクを使って重要なメモのバックアップを取るか、不要なメモを削除してください。
- ・ 本機は、2012/1/1 から 2050/12/31 までのカレンダーを搭載しています。

QRコードを作成する

編集中のテキストデータをQRコードに変換して表示します。携帯電話などのQRコードリーダーなどを利用することで、長文のメール作成やブログの更新などが簡単に行えます。

- 1 メニュー画面で「ツール」 - 「QRコード表示」を選択し、enterキーを押す
テキストデータが変換され、QRコード画面が表示されます。



- ・ 変換するテキストの文字数が全角 200 文字を超える場合、テキストは分割され、QRコードが複数作成されます。総数はQRコードの上に表示されます。
- ・ QRコードに変換できる最大文字数は全角 3200 文字です。
- ・ 改行、tab、スペースなどの制御文字はそれぞれ 1 文字として計算されます。

● QRコードが複数作成された場合

1. ▲ / ▼キーを押す

表示される QR コードが切り替わります。

以下のキー操作でも、表示される QR コードが切り替えられます。

tab キー / enter キー / スペースキー

次の QR コードを表示します。

shift + tab キー / shift + enter キー / shift + スペースキー

前の QR コードを表示します。



- ・ テキストデータの量などによっては、変換に時間がかかる場合があります。
- ・ QR コードの読み取り方法、読み込んだテキストデータの処理（保存先や対応アプリ）については、携帯電話各機種の取扱説明書でご確認をお願いいたします。
- ・ 携帯電話の操作・仕様については携帯電話各機種の製造元へお問い合わせください。




- ・ 本機で表示される QR コードの 1 つあたりの最大表示情報量は 400 バイトです。
- ・ ご使用の携帯電話の機種によっては、QR コードの読み取り機能がついていても、液晶画面のコントラストやバイト数などの条件により、データの読み取りができない場合があります。また、QR コード 1 つあたりの表示情報量を変更しても、データの読み取りができない場合があります。あらかじめご了承ください。

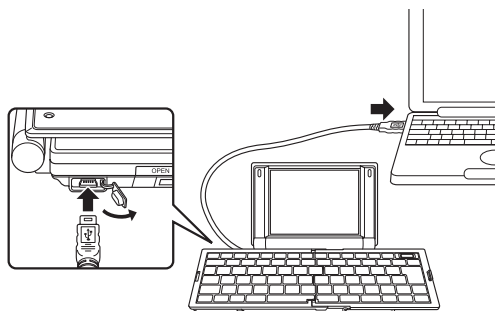
パソコンと接続（リンク）する

本機とパソコンを付属のケーブルで接続（リンク）することで、パソコンから本機のファイルへのアクセスが可能になります。

■本機の電源が入っている場合

1 本機とパソコンを同梱の専用 USB ケーブルで接続する

USB ケーブルを接続すると、画面上に USB 接続アイコン  が表示されます。



2 メニュー画面で、「ツール」－「PC リンク」を選択して、enter キーを押す

本機が PC リンク状態となり、新しいハードウェアとしてパソコンに本体メモリ、日付メモ、SD カードおよび PC 版 ATOK ユーザー辞書の保存領域が認識されます。本機のテキスト編集画面には「PC リンク」画面が表示されます。



本機にパスワードが設定されている場合は、認証画面が表示されます。パスワードを入力して、enter キーを押してください。パスワードが間違っていると、本機は PC リンク状態になりません。



- ・ パソコンに対して、同時に複数のポメラは接続できません。
- ・ 対応 OS については、仕様（→ 109 ページ）をご確認ください。

■本機の電源が入っていない場合

1 本機とパソコンを同梱の専用 USB ケーブルで接続する

本機が新しいハードウェアとしてパソコンに認識されます。



本機にパスワードが設定されている場合は、電源が入っていない状態で USB ケーブルを接続しても本体メモリと日付メモにはアクセスできません。また、PC 版 ATOK ユーザー辞書の保存領域にもアクセスすることはできません。SD カードにのみアクセスできます。本体メモリにアクセスしたい場合は、パスワードを使用して本機を起動してから 71 ページの方法で接続してください。

パソコンでポメラ内のファイルを開く

パソコンと接続すると、パソコンから本体メモリや SD カードのファイルを開けます。ここでは、Windows7 での操作を例にしています。

1 パソコンの [コンピューター] から、本体メモリ (または日付メモ、SD カード) のドライブを選択する

本体メモリ (または日付メモ、SD カード) 内のフォルダが表示されます。

2 開きたいファイルを右クリックし、表示されたメニューから「開く」を選択する

パソコンのアプリケーションが起動し、ファイルが開きます。

本機とパソコンの間でファイルをコピー／移動する

パソコンと接続すると、本体メモリやSDカードとパソコンの間で様々なファイルをコピー（または移動）できます。ただし、本機では保存したファイルのうち.txtファイルしか開けません。ここでは、Windows7での操作を例にしています。

注意

- ・ 本機では、全角 30,000 文字を超える文字数のファイルは開けません。
- ・ 本機では、ファイル名が全角 18 文字を超えるファイルは開けません。

1 パソコンの [コンピューター] から、コピー（または移動）したいファイルのあるフォルダを選択する

フォルダ内のファイルが表示されます。

2 ファイルを右クリックし、表示されたメニューから「コピー（または切り取り）」を選択する

3 ファイルのコピー（または移動）先のフォルダを右クリックし、表示されたメニューから「貼り付け」を選択する


ファイルがコピー（または移動）されます。

注意




- ・ 単 4 形電池が消耗している状態で、パソコンからファイルをコピー（または移動）した場合、本機には保存されない可能性があります。必ず電池が消耗していないことを確認し、操作を行ってください。
- ・ パソコンからケーブルを取り外すときは、正しい操作を行ってください。正しい操作を行わずに取り外すと、データが破損する原因となります。（→ 74 ページ）

本機をパソコンから取り外す

本機をパソコンから取り外す場合、パソコンから「安全なハードウェアの取り外し」を行い、PC リンク状態を解除します。ここでは Windows 7 での操作を例にしています。

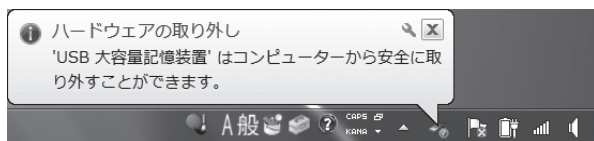
- 1 パソコンの通知領域にある USB アイコン  を右クリックし、メニューから「安全にハードウェアを取り外してメディアを取り出す」をクリックします。メニューが表示されます。



- ・ Windows7 使用時に、通知領域に  が表示されている場合は、 をクリックして USB アイコン  をクリックしてください。
- ・ パソコンに表示されるアイコンはご使用の OS によって異なります。

2 「USB Flash Disk の取り出し」をクリックする

ハードウェアの取り外しが実行され、取り外しが完了するとメッセージが表示されます。



3 USB ケーブルを取り外す



注意

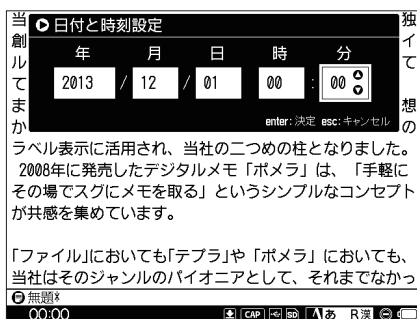
- ・ 本機をパソコンから取り外すときは、正しい操作を行ってください。正しい操作を行わずに取り外すと、データが破損する原因となります。
- ・ 「安全なハードウェアの取り外し」が行えない場合は、パソコンの電源をオフしてから USB ケーブルを外してください。

6 本機の設定

日時を設定する

本機に内蔵されているカレンダーと時計を設定できます。

- 1 メニュー画面で「設定」－「日付と時刻設定」を選択し、enter キーを押す
「日付と時刻設定」画面が表示されます。



- 2 ◀/▶キーで変更したい項目を選択し、▲/▼キーで数値を選択する

- 3 enter キーを押す

入力した日付と時刻が設定され、メニュー画面に戻ります。



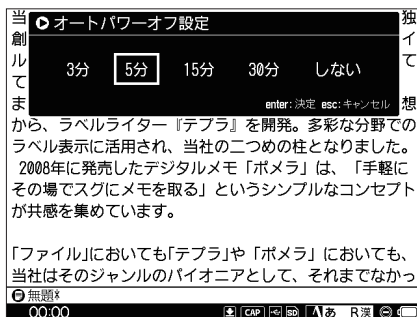
本機は、2012/1/1 から 2050/12/31 までのカレンダーを搭載しています。

オートパワーオフを設定する

電源を入れてから一定時間操作をしなかった時に、液晶の表示が消えるまでの時間を設定できます。初期設定は5分です。

1 メニュー画面で「設定」－「オートパワーオフ設定」を選択し、enter キーを押す

「オートパワーオフ設定」画面が表示されます。



2 ◀/▶キーで設定したい時間を選択し、enter キーを押す

自動的に電源がオフする時間が設定され、メニュー画面に戻ります。



設定時間に「しない」を選択すると、オートパワーオフの設定を解除できます。

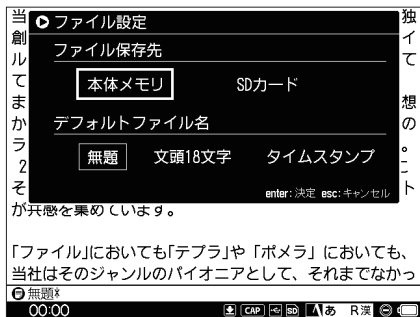


- ・ PC リンク状態（または USB ケーブルを接続した状態）ではオートパワーオフは作動しません。

ファイルの保存方法を設定する

新規テキストを保存する場合にあらかじめ入力されている、デフォルトのファイル名と保存先を設定します。

- 1 メニュー画面で「設定」－「ファイル設定」を選択し、enter キーを押す
「ファイル設定」画面が表示されます。



- 2 ▲/▼キー（またはtab キー）でカーソルを移動し、◀/▶キーで保存方法を設定する

ファイル保存先：

ファイル/フォルダ管理画面（「名前をつけて保存」画面など）を開いたときに、最初に表示される保存先を設定します。

デフォルトファイル名：

編集したテキストファイルを保存する場合のデフォルトのファイル名を設定します。

- 3 enter キーを押す

ファイルの保存方法が設定され、メニュー画面に戻ります。

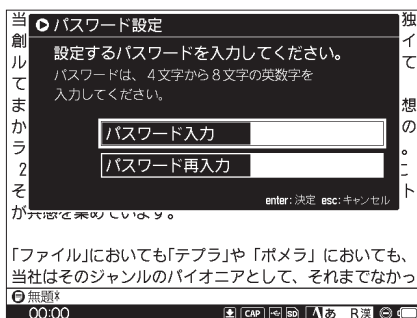


「ファイル保存先」がSDカードに設定されていて、SDカードがセットされていない場合、ファイル/フォルダ管理画面を開くと本体メモリが表示されます。

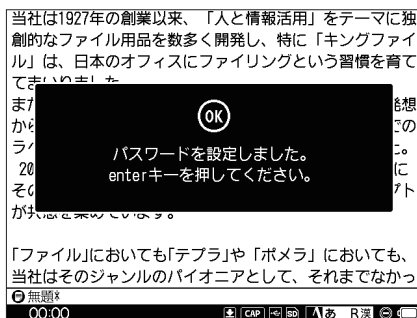
パスワードを設定する

本機を起動するときのパスワードを設定できます。初期状態ではパスワードは設定されていません。

- 1 メニュー画面で「設定」－「パスワード設定」を選択し、enter キーを押す
「パスワード設定」画面が表示されます。



- 2 「パスワード入力」に設定したい文字を入力し、▼キー（または tab キー）を押す
- 3 「パスワード再入力」に設定したい文字列を入力し、enter キーを押す
パスワードが設定され、パスワード入力終了画面が表示されます。



注意

「パスワード入力」と「パスワード再入力」が一致していないとエラー画面が表示されます。再入力してください。

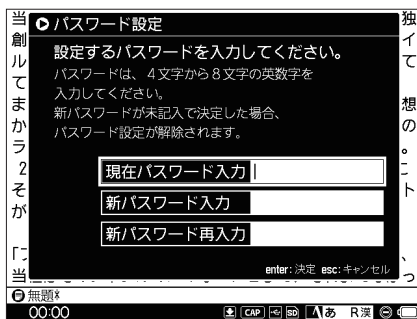
4 enter キーを押す

メニュー画面に戻ります。

パスワードを変更する

既に設定されているパスワードを変更できます。

- 1 メニュー画面で「設定」 - 「パスワード設定」を選択し、enter キーを押す
「パスワード設定」画面が表示されます。

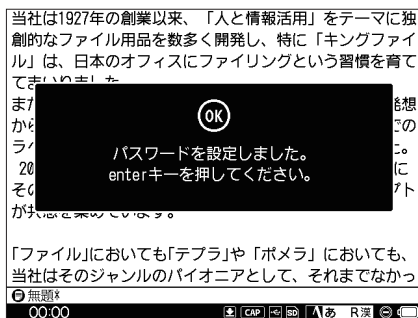


- 2 「現在パスワード入力」に現在設定されているパスワードを入力し、▼キー（または tab キー）を押す



パスワードは 4 文字から 8 文字の半角英数字を入力してください。

- 3 「新パスワード入力」に設定したい文字を入力後、▼キー（または tab キー）を押し、「新パスワード再入力」に同じ文字列を入力して enter キーを押す
パスワードが設定され、パスワード入力終了画面が表示されます。



パスワードは 4 文字から 8 文字の半角英数字を入力してください。

4 enter キーを押す

メニュー画面に戻ります。



新パスワード入力欄を空白にして enter キーを押すと、パスワード設定解除画面が表示され、パスワード設定が解除されます。



「新パスワード入力」と「新パスワード再入力」が一致していないとエラー画面が表示されます。再入力してください。

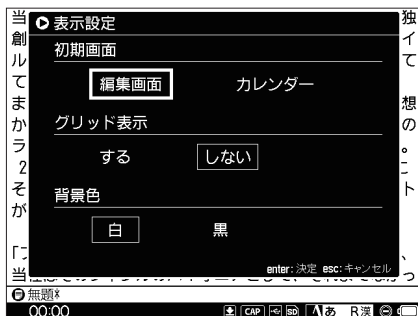
！重要

設定したパスワードは、紙に書くなどして忘れないようにしてください。リセットスイッチを押してもセキュリティーのためパスワードは解除されません。再び本機をお使いいただくには本体データすべてを消去することとなります。パスワードを忘れてしまったら、お客様相談室までお問い合わせください。(→ 111 ページ)

画面表示を設定する

液晶画面の表示方法を設定します。

- 1 メニュー画面で「設定」－「表示設定」を選択し、enter キーを押す
「表示設定」画面が表示されます。



- 2 ▲ / ▼キー（または tab キー）でカーソルを移動し、◀ / ▶キーで表示方法を設定する

初期画面：

本機の電源を入れたときに、最初に表示される画面を「編集画面」「カレンダー」から選択します。

グリッド表示：

行を区切るラインを表示するかしないかを選択します。

背景色設定：

画面の背景色を設定します。白か黒が選択できます。

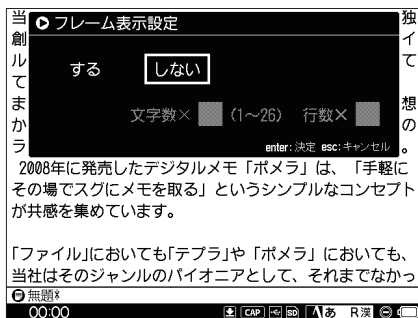
- 3 enter キーを押す

表示方法が設定され、メニュー画面に戻ります。

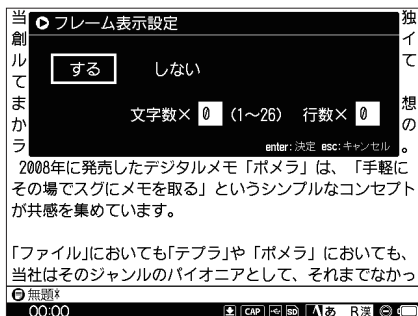
編集するテキストの行数と字数を指定する

あらかじめ編集画面の行数や文字数を設定できます。限られた文字数で文章を作成するときに役立つ機能です。

- 1 メニュー画面で「書式」－「フレーム表示設定」を選択し、enter キーを押す
「フレーム表示設定」画面が表示されます。



- 2 ◀/▶キーで「する」を選択し、▼キーを押す
「文字数」項目が選択されます。



3 ◀ / ▶ キーで「文字数」と「行数」を選び、数字キーで数値を入力する



設定できる文字数は、文字サイズおよび表示方向によって異なります。

4 enter キーを押す

テキスト編集画面の表示が、設定した文字数と行数に変わります。

キーボードの機能を設定する

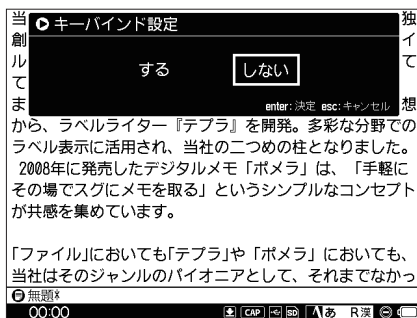
一部のキーの配置を変更、または修飾キーをロック状態にします。

caps キーと ctrl キーの機能を入れ替える

caps キーと ctrl キーの機能を入れ替えます。

1 メニュー画面で「設定」 - 「キー設定」を選択し、enter キーを押す

2 ▲/▼/◀/▶キーで「キーバインド設定」を選択し、enter キーを押す
「キーバインド設定」画面が表示されます。



3 ◀/▶キーで「する」を選択し、enter キーを押す

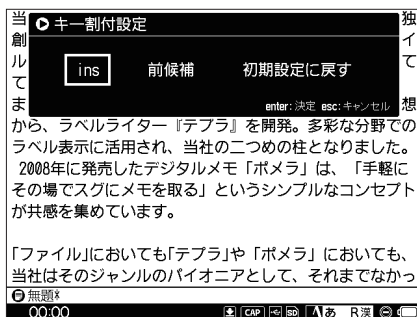
caps キーと ctrl キーの機能が入れ替わり、メニュー画面に戻ります。

キーボードの機能を入れ替える

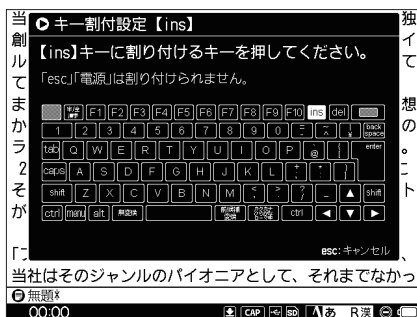
一部キーに設定されている機能を入れ替えて、入力スタイルに合わせてカスタマイズします。

1 メニュー画面で「設定」 - 「キー設定」を選択し、enter キーを押す

2 ▲/▼/◀/▶キーで「キー割付設定」を選択し、enter キーを押す
「キー割付設定」画面が表示されます。



3 ◀/▶キーで機能を割り当てたいキーを選択し、enter キーを押す
キーボード割り付けマップが表示されます。



4 機能を設定したいキーを押す

選択した機能がキーに設定され、「キー割付設定」画面に戻ります。



電源キーと esc キーには設定できません。

5 esc キーを押す

メニュー画面が表示されます。



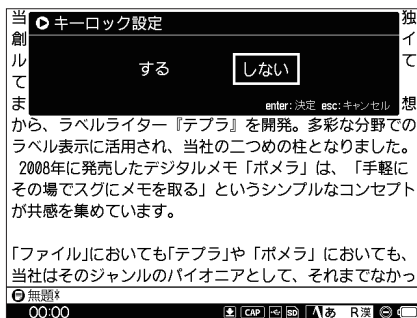
キーボードの機能の設定を初期状態に戻したい場合は、「初期設定に戻す」を選択し、enter キーを押してください。確認画面が表示され、キーボードの機能を初期化できます。

修飾キーをロックする

shift キーと ctrl キーと alt キーを押したままの状態でもロックできます。同時に2つのキーを押さなくても、ショートカットキーなどを使用することができます。この機能を使用すると、片手でも簡単にテキスト入力ができます。

1 メニュー画面で「設定」 - 「キー設定」を選択し、enter キーを押す

2 ▲/▼/◀/▶キーで「キーロック設定」を選択し、enter キーを押す
「キーロック設定」画面が表示されます。




3 ◀/▶キーで「する」を選択し、enter キーを押す

キーロックが設定され、メニュー画面に戻ります。

4 menu キーを押す

テキスト編集画面に戻ります。

5 shift キー、ctrl キー、alt キーのうち、いずれかのキーを押す

押したキーがロック状態になり、キーロックアイコン  が表示されます。



- ・ ロック状態のキーは、一度入力操作を行うと解除されます。
- ・ ショートカットキーなどの入力を行わない場合でも、一度キー操作を行うと解除されます。
- ・ 一度にロックできるキーは 1 つだけです。
- ・ 修飾キーを二つ以上組み合わせたショートカットキーなどの入力はできません。
- ・ 再度キーをロックしたい場合は、手順 5 を繰り返してください。

メモリをフォーマットする

本体メモリをフォーマットする

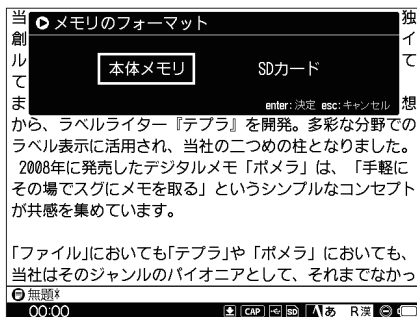
本機の内部メモリにある全てのファイルやフォルダを消去して、フォーマットします。

注意

- ・ フォーマットで消去したファイルやフォルダは元に戻せません。
- ・ 日付メモ、および PC 版 ATOK ユーザー辞書は消去されます。
- ・ ユーザー設定は初期化されません。

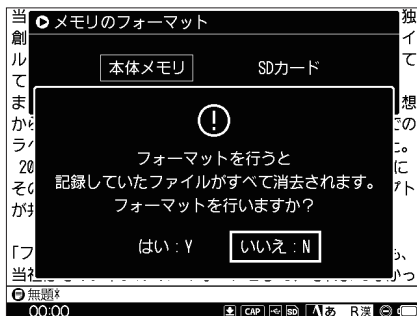
1 メニュー画面で「設定」 - 「メモリのフォーマット」を選択し、enter キーを押す

「メモリのフォーマット」画面が表示されます。



2 ◀/▶キーで「本体メモリ」を選択し、enter キーを押す

フォーマット確認画面が表示されます。

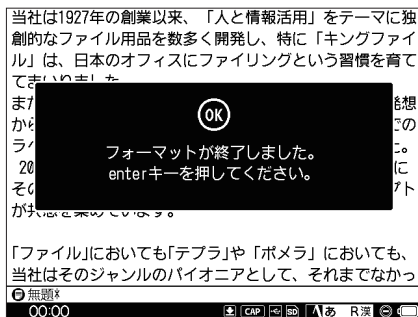




「はい：Y」「いいえ：N」はそれぞれ Y キー、N キーでも決定できます。

3 ◀/▶キーで「はい：Y」を選択し、enter キーを押す

内部メモリがフォーマットされ、フォーマット終了のメッセージが表示されます。



4 enter キーを押す

メニュー画面に戻ります。

SD カードをフォーマットする

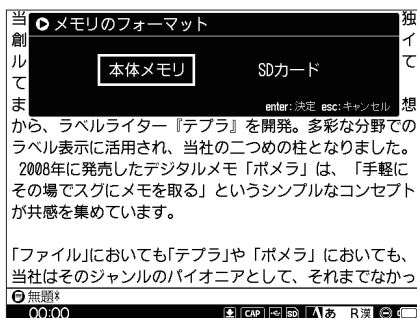
本機に挿入した SD カードのファイルを全て消去し、フォーマットできます。

注意

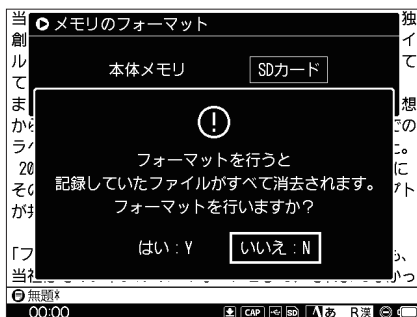
フォーマットで消去したファイルやフォルダは元に戻せません。

- 1 メニュー画面で「設定」－「メモリのフォーマット」を選択し、enter キーを押す

「メモリのフォーマット」画面が表示されます。



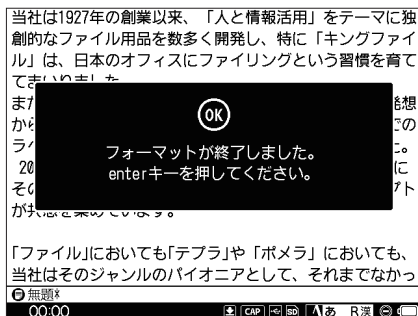
- 2 ▲/▼キーで「SD カード」を選択し、enter キーを押す
- 「フォーマット」確認画面が表示されます。



「はい: Y」「いいえ: N」はそれぞれ Y キー、N キーでも決定できます。

3 ◀/▶キーで「はい: Y」を選択し、enter キーを押す

SDカードがフォーマットされ、フォーマット終了メッセージが表示されます。



4 enter キーを押す

メニュー画面に戻ります。

注意

- ・ SDカードの容量により、フォーマットにかかる時間は異なります。
- ・ SDカードがロックされている場合、データの閲覧、コピー以外、カードのデータは操作できません。

7 付録

ファームウェアのアップデートについて

最新版ファームウェアの情報や、アップデートの詳しい手順については、弊社 HP (<http://www.kingjim.co.jp/>) をご参照ください。



ファームウェアをアップデートするには、USB ケーブルと SD カードを本機にセットする必要があります。詳しくは『SD カードをセットする(別売り)』(→ 19 ページ) を参照してください。



- ・ファームウェアをアップデートすると、全ての設定が初期設定に戻ります。
- ・アップデートが終了するまで、USB ケーブルを抜かないでください。

ショートカットキー一覧

本機では、ポメラ専用のショートカットキーに加え、選択した日本語入力システムのショートカットキーを使用できます。



メニュー画面で「ツール」 - 「ショートカットキー一覧」を選択し、enter キーを押すと、ショートカットキーの一覧が表示されます。

ポメラショートカットキー全般

●編集操作

付箋文の挿入	F1 *1
タイムスタンプ	F2
次を検索	F3
繰り返し動作	F4

●編集操作	
付箋文ジャンプ	F5 * ¹
表示文字サイズ変更 (昇)	F6 * ²
文字情報表示	F7
表示方向切り替え	F8
Page Up	alt + ▲
Page Down	alt + ▼
先頭候補へ移動	alt + ◀
最終候補へ移動	alt + ▶
F 1メニュー (付箋文の挿入)	alt + F * ¹
F 2メニュー (タイムスタンプ)	alt + E
F 3メニュー (次を検索)	alt + O
F 4メニュー (繰り返し動作)	alt + V
F 5メニュー (付箋文ジャンプ)	alt + H * ¹
F 6メニュー (文字サイズ変更)	alt + K * ²
F 7メニュー (文字情報表示)	alt + I
元に戻す	alt + backspace or ctrl + Z
半角 / 全角の切り替え	alt + 半角 / 全角
かな入力 / ローマ字入力変更	alt + カタカナひらがな
切り取り	ctrl + X
コピー	ctrl + C
貼り付け	ctrl + V
全て選択	ctrl + A
リセット	ctrl + alt + del
文頭に移動	ctrl + alt + ◀
文末に移動	ctrl + alt + ▶
カーソル位置から文頭までを選択	ctrl + alt + shift + ◀
カーソル位置から文末までを選択	ctrl + alt + shift + ▶
単語単位でカーソル移動	ctrl + ◀ or ▶
文字の選択	shift + カーソルキー
英字を大文字に固定	shift + caps
上方向に検索	shift + F3
上方向に付箋文ジャンプ	shift + F5
表示文字サイズ変更 (降)	shift + F6

●メニュー操作	
カレンダー表示	alt + F1 * ³
定型文	alt + F3 * ¹
QRコード表示	alt + F5 * ²
ショートカットキー一覧表示	alt + menu
新規作成	ctrl + N * ²
開く	ctrl + O * ²
上書き保存	ctrl + S * ¹
検索	ctrl + F
置換	ctrl + H
行指定ジャンプ	ctrl + G
ファイルの削除	ctrl + D * ²

* 1 定型文の編集中には使用できません。

* 2 定型文の編集、日付メモの編集には使用できません。

* 3 定型文の編集、日付メモの編集中に入力した場合、内容を保存して編集を終了します。

ファイル操作時のショートカットキー

リネーム	F2
検索	F3
フォルダ作成	F4
ソート切替	F5
順序切替	F6
ファイル/フォルダの削除	del

MS-IME ショートカットキー

●変換操作	
変換 / 次候補	スペース / 変換 / ▼ / ctrl + X
変換 / 前候補	shift + スペース / shift + 変換 / ▲ / ctrl + E
ひらがな (後) 変換	F6 / ctrl + U
カタカナ (後) 変換	F7 / ctrl + I
半角 (後) 変換	F8 / ctrl + O
全角無変換 (後) 変換	F9 / ctrl + P
半角無変換 (後) 変換	F10 / ctrl + T
順次無変換後変換	shift + 無変換
順次カタカナ後変換	無変換

●文字編集、確定、取消操作	
全文確定	enter / ctrl + M / ctrl + enter
部分確定	ctrl + ▼ / ctrl + N
変換取消	backspace / ctrl + H / esc / ctrl + Z
全文字削除	esc / shift + esc / ctrl + Z
前文字削除	backspace / ctrl + H / shift + backspace
1文字削除	del / ctrl + G
カーソルを前へ移動	◀ / shift + ◀ / ctrl + S / ctrl + K
カーソルを後ろへ移動	▶ / shift + ▶ / ctrl + D / ctrl + L
カーソルを先頭へ移動	ctrl + alt + ◀
カーソルを末尾へ移動	ctrl + alt + ▶

●候補操作	
次の候補群を表示	shift + ▼
前の候補群を表示	shift + ▲

●文節操作	
文節の区切りを前へ移動	shift + ◀ / ctrl + K
文節の区切りを後へ移動	shift + ▶ / ctrl + L
注目文節を前へ移動	◀ / ctrl + S
注目文節を後へ移動	▶ / ctrl + D
注目文節を先頭へ移動	ctrl + ◀ / ctrl + A
注目文節を末尾へ移動	ctrl + ▶ / ctrl + F

●機能操作	
日本語入力オン/オフ	半角/全角
単語登録	ctrl + F7
単語削除	ctrl + del
入力モード順次切替	F10
入力文字種 (A / a) 順次切替	shift + 無変換
入力文字種 (あ / ア / ア) 順次切替	無変換
漢字/半角モード切替	なし
固定入力英字順次切替	なし
固定入力カナ順次切替	なし
漢字入力モード順次切替	alt + カタカナひらがな
入力文字種全角ひらがな	カタカナひらがな
入力文字種全角カタカナ	shift + カタカナひらがな
半角無変換固定入力 オン/オフ	なし
カナ入力切替	なし
英字入力オン/オフ	caps

ATOK ショートカットキー

●変換操作

変換 / 次候補	スペース / 変換 / shift + スペース / shift + 変換
変換 / 前候補	▲
ひらがな（後）変換	F6 / ctrl + U
カタカナ（後）変換	F7 / ctrl + I
半角（後）変換	F8 / ctrl + O
全角無変換（後）変換	F9 / ctrl + P
半角無変換（後）変換	F10 / ctrl + @
順次無変換後変換	なし
順次カタカナ後変換	なし

●文字編集、確定、取消操作

全文確定	enter / ctrl + M
部分確定	▼ / ctrl + N
変換取消	backspace / ctrl + H
全文字削除	esc / ctrl + [
前文字削除	backspace / ctrl + H
1文字削除	del / ctrl + G
カーソルを前へ移動	◀
カーソルを後ろへ移動	▶ / ctrl + L
カーソルを先頭へ移動	ctrl + alt + ◀
カーソルを末尾へ移動	ctrl + alt + ▶

●候補操作	
次の候補群を表示	変換
前の候補群を表示	shift + 変換
先頭候補へ移動	なし
最終候補へ移動	なし

●文節操作	
文節の区切りを前へ移動	◀ / ctrl + K
文節の区切りを後へ移動	▶ / ctrl + L
注目文節を前へ移動	shift + ◀
注目文節を後へ移動	shift + ▶
注目文節を先頭へ移動	ctrl + ◀
注目文節を末尾へ移動	ctrl + ▶

●機能操作	
日本語入力オン/オフ	半角/全角
単語登録	ctrl + F7
単語削除	ctrl + del
入力モード順次切替	F10
入力文字種 (A / A) 順次切替	なし
入力文字種 (あ / ア / ア) 順次切替	なし
漢字 / 半角モード切替	変換
固定入力英字順次切替	shift + 無変換
固定入力カナ順次切替	ctrl + 無変換
漢字入力モード順次切替	alt + カタカナひらがな
入力文字種全角ひらがな	なし
入力文字種全角カタカナ	なし
半角無変換固定入力 オン/オフ	無変換
カナ入力切替	カタカナひらがな

ローマ字入力表

あ	あ	い	う	え	お
	A	I	U	E	O
か	か	き	く	け	こ
	KA	KI	KU	KE	KO
さ	さ	し	す	せ	そ
	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た	た	ち	つ	て	と
	TA	CHI TI	TU	TE	TO
な	な	に	ぬ	ね	の
	NA	NI	NU	NE	NO
は	は	ひ	ふ	へ	ほ
	HA	HI	FU HU	HE	HO
ま	ま	み	む	め	も
	MA	MI	MU	ME	MO
や	や	い	ゆ	いえ	よ
	YA	YI	YU	YE	YO
ら	ら	り	る	れ	ろ
	RA	RI	RU	RE	RO
わ	わ	うい	う	うえ	を
	WA	WI	WU	WE	WO
あ	あ	い	う	え	お
	LA,XA	LI,XI	LU,XU	LE,XE	LO,XO
が	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	GA	GI	GU	GE	GO
きゃ	きゃ	きい	きゅ	きえ	きよ
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
ぎゃ	ぎゃ	ぎい	ぎゅ	ぎえ	ぎよ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
くあ	くあ				
	KWA				
ぐあ	ぐあ				
	GWA				

ざ	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ZA	JI,ZI	ZU	ZE	ZO
しゃ	しゃ	しい	しゅ	しえ	しよ
	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
じゃ	じゃ	じい	じゅ	じえ	じよ
	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
だ	だ	ぢ	づ	で	ど
	DA	DI	DU	DE	DO
ちゃ	ちゃ	ちい	ちゅ	ちえ	ちよ
	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
ぢゃ	ぢゃ	ぢい	ぢゅ	ぢえ	ぢよ
	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
っ			っ		
			LTU XTU		
つあ	つあ	つい	つ	つえ	つお
	TSA	TSI	TSU	TSE	TSO
てゃ	てゃ	てい	てゅ	てえ	てよ
	THA	THI	THU	THE	THO
でゃ	でゃ	でい	でゅ	でえ	でよ
	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
とう			とう		
			TWU		
どう			どう		
			DWU		
にゃ	にゃ	にい	にゅ	にえ	によ
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ば	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	BA	BI	BU	BE	BO

ば	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	PA	PI	PU	PE	PO
ひゃ	ひゃ	ひい	ひゆ	ひえ	ひよ
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
びゃ	びゃ	びい	びゆ	びえ	びよ
	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴゃ	ぴい	ぴゆ	ぴえ	ぴよ
	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
ふぁ	ふぁ	ふい		ふえ	ふお
	FA	FI,FYI		FYE FE	FO
ふゃ	ふゃ		ふゆ		ふよ
	FYA		FYU		FYO
みゃ	みゃ	みい	みゆ	みえ	みよ
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
ゃ	ゃ	い	ゆ	え	よ
	LYA XYA	LYI XYI	LYU XYU	LYE XYE	LYO XYO
りゃ	りゃ	りい	りゆ	りえ	りよ
	RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
うぁ	うぁ	うい	う	うえ	うお
	VA	VI	VU	VE	VO
ん	ん				
	NN				

単語登録に使えない文字

「読み」登録に使えない文字

半角	全角	備考
空白	空白	
!	!	
"	"	ダブルクォート
'	'	クォート
((
))	
,	,	カンマ
.	.	ピリオド
?	?	
[[
¥	¥	
]]	
^	^	ハット
`	`	バッククォート
{	{	
		パイプ
}	}	
~	~	チルダ
。	。	句点
「	「	
」	」	
、	、	読点

その他、漢字や『』① ± ☆ のような、半角コード（数字、記号、アルファベット、カタカナ）に変換できない記号など。

「読み」登録の先頭に使えない文字

半角カタカナ	全角カタカナ	ひらがな	備考
ヲ	ヲ	を	
ァ	ァ	あ	拗音
ィ	ィ	い	
ゥ	ゥ	う	
ヱ	ヱ	え	
ォ	ォ	お	
ャ	ャ	や	
ュ	ュ	ゆ	
ヨ	ヨ	よ	
ツ	ツ	つ	促音
ー	ー	ー	長音
ン	ン	ん	
	𑖀	ゐ	旧仮名づかい
	𑖁	ゑ	
	カ		
	ケ		
	ワ	わ	
ゝ	ゝ	ゝ	濁音
゜	゜	゜	半濁音

故障かなと思ったら

■ 電源ボタンを押しても液晶パネルに何も表示されない

電池の向きは正しくセットされていますか？

電池の向きが逆にセットされていると電源は入りません。電池ケースの中に刻印されている向きに、正しくセットされているか確認してください。

→ 12 ページ「電池をセットする（別売り）」

リセットスイッチは押しましたか？

コイン電池と、単 4 形電池を同時に交換する場合は、リセットが必要です。電池交換後、電源ボタンを押しても何も表示されない場合は、リセットスイッチを押してください。

ただしリセットスイッチを押すと未保存の文書は消去されます。
(保存済みの文書は消去されません。)

単 4 形電池が消耗していませんか？

消耗した単 4 形電池を使用していると、電源が入らないことがあります。新しい単 4 形電池と交換するか、十分に充電したエネルギーパックをセットしてください。

→ 12 ページ「電池をセットする（別売り）」

■ 液晶パネルの表示が消える

オートパワーオフ機能ではありませんか？

オートパワーオフ機能を設定している場合、一定時間以上操作をしないと、電源が自動的に切れ、液晶パネルの表示が消えます。初期設定では 5 分間操作をしないと電源が切れるように設定されています。

→ 77 ページ「オートパワーオフの設定をする」

■ パソコンにポメラが認識されない

「PC リンク」は設定されていますか？

電源が入っている状態で本機とパソコンを接続したときは、「PC リンク」を設定しないと、パソコンは本機を認識しません。メニュー画面で「ツール」－「PC リンク」を設定してください。

→ 71 ページ「パソコンと接続（リンク）する」

USB ケーブルはしっかり接続されていますか？

USB ケーブルの両端を本機とパソコンの USB 端子にしっかりと接続してください。

パスワードが設定されていませんか？

パスワードが設定されていて、電源がオフの状態では SD カードしかパソコンに認識されません。電源をオンにして「PC リンク」設定からパスワード入力を行うか、パスワード設定を解除してください。

■ SD カードがポメラで認識されない

デジタルメモ「ポメラ」DM25 の最新の動作確認済み SD カードの情報は弊社 HP にてご確認ください。

<http://www.kingjim.co.jp/>

索引

記号

▲/▼/◀/▶ (カーソル) キー	23
▲/▼/◀/▶ (カーソル) での 範囲選択	32

英数字

.dic ファイル (辞書ファイル)	29,52,53
.txt ファイル (テキストファイル)	34,73
alt (オルト) キー	23,88
ATOK オプション	29,54
ATOK ショートカットキー	99
backspace (バックスペース) キー	23
capslock アイコン	10,22
ctrl (コントロール) キー	22
del (デリート) キー	23
enter (エンター) キー	23,26
esc (エスケープ) キー	22,26
F1 ~ F10 (ファンクション) キー	23
F1 ~ F10 (ファンクション) キー について	24
ins (インサート) キー	23
Language	31
menu (メニュー) /help (ヘルプ) キー	22
MS-IME ショートカットキー	97
PC 版 ATOK 辞書	29,54
PC リンク	29,71
QR コード	25,29,69
SD アイコン	10
SD カードをセットする (別売り)	19
SD カードのフォーマット	92
SD カードスロット	8
shift (シフト) キー	22
tab (タブ) キー	22
USB インターフェイスケーブル	7
USB 接続アイコン	10,71
USB ポート	8

あ

空き容量表示	29
上書き保存	27
エネルギー	12
液晶パネル	8,10
オートパワーオフ設定	31,77
お客様登録カード	7

か

カーソル位置保存設定	30
カレンダー表示	29,66
キー設定	31
キーバインド設定	85
キーボードの基本操作	22
キーボードを閉じる	18
キーボードを開く	17
キーロックアイコン	10,88
キーロック設定	88
キー割付設定	86
行間設定	30
行指定ジャンプ	28,42
切り取り	28
グリッド表示	31,82
検索	28,38
コイン電池アイコン	11
コイン電池の交換について	15
コピー	28

さ

削除	28
時刻表示	10
シフト JIS コード	28,48
仕様	109
書式	30
ショートカットキー一覧	25,29,94
数字キー	22
スペースキー	23
すべて選択	28
制御文字表示設定	30

た

タイムスタンプ	24
タイムスタンプ設定	30
単語登録	29,49
単語登録に使えない文字	103
置換	28,40
次を検索	28,39
定型文	28,43,45
定型文の設定	43
定型文の挿入	45
テキストの編集	32
テキストを入力する	32
テキストを検索する	28,38
テキスト編集エリア	10
デフォルトファイル名	31,78
電源を入れる	20
電源を切る	21
電源ボタン	8
電池カバー	8
電池カバーロック	8
電池残量アイコン	11
電池をセットする	12
登録単語インポート	29,53
登録単語エクスポート	29,52

な

名前をつけて保存	27,34
入力システムパレット	10
入力スタイル設定	30

は

背景色設定	31,82
バージョン情報	31
パスワード設定	31,79
パスワードを変更する	80
パソコンから取り外す	74
パソコンでポメラ内のファイルを開く	72
パソコンと接続 (リンク) する	29,71
貼り付け	28
半 / 全漢字キー	22
日付メモ	29,66
日付と時刻設定	31,76
表示設定	31,82
表示方向設定	24,30
表示文字サイズの切り替え	24,30
ファイルの移動	27,57
ファイルのコピー	27,57

ファイルの削除	27,59
ファイル名	10
ファイル名の変更	27,62
ファイル設定	31,78
ファイルを開く	27
ファイルを検索する	64
フォーマット	31,90
フォルダの削除	27,60
フォルダ名の変更	27,63
フォルダを検索する	64
フォルダを作成する	36
付箋文設定	28,47
付箋文の位置にジャンプする	24,46
付箋文の使い方	46
付箋文を挿入する	24,46
フレーム表示設定	30,83
ヘルプキー	22
編集中心アイコン	10
保証書	7
補助辞書	29,54
本機とパソコンの間でファイルを コピー / 移動する	73
本体メモリのフォーマット	31,90

ま

メニュー画面を表示する	26
メニュー画面の基本操作	26
メニュー画面でできること	27
文字情報表示	29
文字パレット	28,48

ら

リセットスイッチ	9
リチウムコイン電池	7

仕様

本体

- キーボード : 折りたたみ式 JIS 配列キーボード、
キーピッチ約 17mm
- 本体メモリ : 105MB(システム領域含む)
(1 ファイルあたりの最大文字数は全角 30,000 文字/
最大 1,000 ファイル登録)
- ファイル形式 : テキスト (.txt)
- LCD パネル : 5 インチ TFT モノクロ LCD、VGA(640 × 480 ドット)
- インターフェイス : USB 接続 (ミニ B タイプ)
- メモリーカードスロット : SD (最大容量 2GB)
SDHC (最大容量 32GB)

電源

- 電源 : 単 4 形アルカリ乾電池 × 2 本 (別売)、
または単 4 形エネルーブ × 2 本 (別売)
- 電池寿命 : アルカリ乾電池 約 20 時間、エネルーブ 約 15 時間
- バックアップ電源 : リチウムコイン電池 (CR2032 × 1)
※ 2 時間キー入力 / 2 時間待機状態での換算時。電池
寿命は使用環境や設定などで変化します。

サイズ・質量

- 寸法 (mm) : W145 × D100 × H29mm (折りたたみ時)
W250 × D110mm (使用時)
- 質量 : 約 360g (電池含まず)

PC リンク時 動作環境

対応 OS : 日本語 Windows 8 / 7 / Vista / XP (32/64bit 対応)
※ Windows Vista Enterprise は動作対象外

アフターサービス

■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本機および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店までお持ちください。

なお、修理・検査を行うと、保存されているファイル・辞書登録や学習内容などが消去されます。また、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー
お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

FAX からの場合 0120-79-8102

携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担

受付時間: 平日(月～金曜日)午前 9:00～午後 5:30



アンケート実施中

<http://kj-q.com>

抽選で謝礼を差し上げます
※接続料・通話料は
お客様負担となります。

デジタルメモ「ポメラ」DM25 取扱説明書

2013年 1月 第1版

株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号

<http://www.kingjim.co.jp/>

デジタルメモ
DM25

 **KING JIM**